京城日報

○對南軍交戰團體承認か

遂に瑞靄の色ありし廣東將軍龍濟光が愈獨立の宣布をなしたる結果南方革命黨の連絡完成し岑春煊を南軍の首領に推戴するに內決したるを以て南軍は近く列國より交戰團體として認めらるゝに至るべし(東京電報)

○廣東獨立と南支貿易

不安の裡に經過し來れる廣東省の去就決定し龍濟光將軍が獨立宣布をなしたる結果廣東方面に對する日支貿易俄に活氣を呈し日を追ふて旺盛に向ひつゝあり(東京電報)

○師團長に御陪食

師團長會議列席者に對し八日宮中に於て御陪食を賜はりたり(東京電報)

○四鄭募債好況

四平街鄭家屯間鐵道募債は應募者頗る多數に上り極て好景氣なり(東京電報)

○銀行局と局長

大藏省內に新設せらるべき銀行局の實施期近し局長には大臣官房銀行課長森俊六郎氏任命せらるゝ事に內定せりと(東京電報)

○一木內相渡臺

一木內相は臺灣始政二十年記念共進會開會式參列の爲め十日出發渡臺の途に上る事に決定せり(東京電報)

○樞府顧問任命

貴族院議員子爵岡部長職氏樞密顧問官に任ぜられたり(東京電報)

○松尾男爵薨去

病氣靜養中の前日本銀行總裁松尾臣善男薨去せり行年七十四歲(東京電報)

記者曰く、松尾男爵は舊宇和島藩士松尾方信氏の長男にして明治二年大阪府權大屬外國局會計長に任じ後通商局權大助同大助戶籍權助大藏權少書記官權大書記官大藏省主計預金國債理財秘祿處分等の各局長に歷任後貴族院議員に勅選せられ日本銀行總裁に就任せる事あり四十年勳功に依り男爵を授けられし我國財政上に貢獻する所鮮からざりしが今其訃に接したるは悼むべし

●京都より　宵霞生

○曠古の大禮に行啓を仰ぐを得ざりし國母陛下を新に迎へ奉りし京の春は光榮に輝けり、驛前奉迎門金色の房を頂き銀色の鏡を櫻橘の造花にて圍み國旗入旗にて包めり、市電柱上の飾と萬歲旛け稍々古びたれど見苦しからず、兩側の花崎の藤の花紫濃く、七條交叉點センタポールの尖端の劍鋭は流るゝ春光に閃けり、同じ通の四條は鳳凰丸太町は大國旗の交叉其他至る處大典當時の裝飾され、京の町に春の氣ぞ榮えある光りに滿ち溢れり

○五日御入洛後の國母陛下は六日桃山泉山兩御陵及び東福寺に參拜七日上下兩賀茂神社御參拜嵯峨對嵐房(東本願寺別業)御遊覽東宮殿下と御對顏午後桂離宮御成八日男山御參拜御歸路二條離宮大饗宴の御覽九日午前八時二十分發列車にて東京へ還啓の御豫定と承る、沿道の臣民親しく御輦を拜し欣喜の聲に滿つべし。

○而して御所に大典式場の一般拜觀は皇后宮還啓後十二日より月末まで差許され、紫宸殿南階下の左近の櫻櫚櫻の春を誇り、普通の櫻よりは稍々大形單瓣の山櫻なるこの名花を拜し得らるゝも拜觀者にとりては千古一遇の春なり。

○拜觀を終りて京に宿り、黃昏の鐘の音灰色にかすむ頃より祇園の夜櫻に灯ともり、春の夕を美しき京の女の往き交ふを見るも興少なからず鴨川の流東山觀しむに足るは京の春なり。

○祇園の名物都踊も既に始まり、例の如く花か人かと見まがふ祇園美人は互に濃艷妖美を競ひ、音譜記號の如く踊り連ろ、鈴の如く重く弱き氣氣は人をして醉倒せしめずんば已まざらんとす、花見小路は雪洞紅提灯に人いきれして此邊り一帶脂粉の氣に包まる、これも京の春を象徵するものゝ一なんめり(四、五)

●輪移出品稅額

四月十七日より實施さる可き輪移出品課税價格左の如し

品種	等級	單位	價格
大豆	上	一石	五圓八十四錢
同	中	同	五圓五十七錢
同	下		五圓十錢
小豆	上	同	七圓二十五錢
同	中	同	六圓八十五錢
同	下	同	六圓五十五錢
小麥	上		六圓七十五錢
同	中		六圓四十五錢
同	下		六圓十七錢
蕎子			五圓七十錢
牛皮乾皮	大	百斤	四十二圓
同	中	同	四十七圓
同	小		四十六圓
同改良乾皮	大		五十圓
同	中		四十三圓

●五年度道豫算

大正五年度各道豫算は何れも提出濟となり中には總督の決裁を經て確定せるものあるも全部認可の運を見るは尙ほ數日後なる可し、本年度豫算中各道を通じ經費の增加を示せるものは道路規則改正の爲め從來國庫支辨たりし一二等道路の改修費が道の支辨となり、結果治道費を增せしを第一とし、簡易實業學校の設置並に普通學校新設及び學級增加に伴ふ教育費の增加、畜牛の改良保護に關する施設の擴張、並に米穀改良調製の目的に依る器具の配付若くは購入費補助の爲め勸業費の增加等にして其他は前年度に比し差したる增減なし

●道長官會議(第五日)

各道長官會議第五日は八日午前十時より總督府第二會議室に開會、寺內總督、山縣政務總監をはじめ出席者前日の如く直ちに日程に入り道長官より意見の提出ありて正午散會

●日支連絡委員　鮮鐵側代表者決定

五月一日より京城にて開催の日支聯絡運輸會議即ち京奉、津浦、南滿、鮮鐵及び鐵道院の各線連絡運輸會議委員左の如く決定せり

鐵道局長官　大屋權平
同總務課長　兒玉秀雄
同營業課長　三本武重
同參事　安藤又三郎
同　和田駿

●關屋局長渡臺

學務局長關屋貞三郎氏は臺灣勸業共進會並に補民地行政事務視察の爲め十五日京城出發臺灣に出張の事となれり出張期間は約一箇月にして旅行の日程は未だ確定せざるも全島を巡視す可しと

●軍人後援會發會式

帝國軍人後援會朝鮮支部發會式は來る十一日午後一時より朝鮮ホテルに於て舉行當日は東京本部より上原少將小原理事出席伏見宮殿下よりの令旨を傳達す可しと

八日夕刊

定價　本紙一部金三錢五厘　一ヶ月金五拾錢(郵送料前金)一ヶ月金六拾五錢　三ヶ月金一圓九拾錢　六ヶ月金三圓七拾錢　▲郵券代用二割增

廣告料　▲五號活字一行金七拾錢　▲雜報欄內一行金壹圓　▲特別所定一行金貳拾錢增　▲三號活字の一行は二號活字同樣　▲六號活字の一行は五號活字何號の小

發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　坂口政太郎
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社

●米國觀光團入京

七日夜八時南大門驛著列車にて米國觀光團一行二十五名長春より入京朝鮮ホテルに投宿せり

●赤愛活動寫眞會

赤十字愛國婦人會全州支部にては昨秋來の豫定に依り全州、益山、群山、扶安、金堤、井邑、錦山、茂朱の各府郡に於て特に朝鮮本部員の出張を求め社員普及並に社員慰安の爲め三月二十二日より四月三日まで活動寫眞大會を開催したるが內鮮人共參會者夥しく鮮人に對しては特に通譯說明を爲し各地とも非常の盛況なりき

●大邱府協議會員任命

大邱府協議員は六日を以て任期滿了したるを以て更に八日附にて左の諸氏に任命ありたり

▲三ケ尻忠吉　▲鄭海龍　▲加藤一郎　▲李一雨　▲朴基敦　▲徐丙朝(以上再任)　▲小倉武之助

●ハ博士入京

米國イリノイス洲ノースウエスターン大學政治學教授ハリス博士は支那より入京目下朝鮮ホテルに滯在中なるが八日朝總督府を訪問せり、博士は尙ほ兩三日間滯京日本の補民施設を視察する由

●兪趙李三氏追悼會

趙子爵國分李王職事務官柳忠北道長官具警務官多田事務官諸氏の發起にて故矩堂兪吉濬、杞園趙羲淵、李斗璜三氏の追悼會を九日午後四時博洞覺皇寺に於て舉行す可しと尙ほ當日は內鮮人一般多數の參拜者を希望すと

●白井少將赴任期

白井新旅團長は八日午後二時より德壽宮及び昌德宮を訪問御暇乞を爲せり、旅團長は十日午前八時三十分南大門驛發列車にて大邱に赴任の筈なり

●志田博士入京

法學博士志田鉀太郎氏は七日午後九時南大門驛著列車にて大田より入京靑坡なる切田太郎氏方に投宿せるが兩三日滯在の上支那視察の途に上る豫定なりと

●野田副總裁歸京

京義線旅行中なりし野田東拓副總裁は七日午後七時半南大門驛著列車にて歸京す

●改野滿鐵理事入京

滿鐵理事改野耕三氏は七日午後九時南大門驛著列車にて入京野田副總裁邸に宿泊せり

●佐藤參謀長著任

第九師團參謀長佐藤大佐は八日著任し午前中古海憲兵隊司令官を訪ふて著任の挨拶をなせり

●鈴木領事歡迎會

七日夜入京目下巴城館に投宿中なる鈴木[illegible]領事の爲めに當地の官民有志者は九日夜宮久家に於て歡迎會を開催すと

●辭令

鐵道局技師其他に關し左の如く昇叙の發令ありたり

叙正六位　從六位勳六等　松田一雄
同　同　河內明韓
同　同　堀內賀三郎
叙從七位　正八位　岩崎眞雄
叙正七位　從七位　小野義雄
同　從七位勳六等　笹井温基
同　從七位　岩崎慶太郎

●簡易商業學校生徒募集

校洞公立簡易商業學校は從來夜間教授のところ今回學則の變更を爲し之れと同時に昨今新入學生四十名募集を爲しつゝあるが願書提出期日は來る十七日迄にて試驗は十八日午前八時執行すと因に願書は同校又は京城府內公立普通學校に提出すべしと

平壤

▲大典記念事業　平壤府御大典記念事業たる公會堂建設問題は其後着々進捗しつゝ經費八千六百圓は府官民の寄附に待つこととなし其筋に寄附金募集出願中の處三月廿七日附を以て許可なりたるにより七日午後一時より府廳樓上に本田府尹大橋建設委員長其他常任委員三十名集合し寄附募集の方法及び建築設計等につき意見を交換せり前記寄附金の內二千九百圓は募集に先だち已に申込あり建築の場所は大和町メソジスト教會前の空地にして是亦已に買收を了せり

▲府尹郡守會議　來五月一日より四日間平安南道廳に於て管內府尹郡守會議を開催することに決定せりと

▲名勝保存會打合　去六日午後二時より平壤府廳樓上に名勝保存會役員會を開き今後の工事計畫等に就打合を爲せり

▲松永京畿道長官　松永京畿道長官は道長官會議終了後家族引纏の爲め約十日の賜暇を得て來壤する豫定なるを以て平壤官民は十二三日頃送別會開催の準備中なり又工藤道長官は事務引繼の爲め着任地に赴き來る十八九日頃歸任の豫定なりと

▲東京大火災寄附者に木杯　大正二年二月東京神田區大火災の際救恤金の內に[illegible]東京府知事久保田政周氏より各々木杯一組を附與する處ありたり

沙里院

▲海州守備隊長藤岡中尉以下、載寧守備隊長以下は各守備地撤退平壤歸隊のため四月六日沙里院到著正午十二時發列車にて平壤へ向け出發せり▲沙里院公立尋常高等小學校に於ては四月三日記念植樹に引續き四、五の兩日學校林たる景岩山に栗、アカシヤ、クヌキ等總て一萬本の植樹を完了せり▲沙里院公立普通學校に於て六日教員生徒總出にて學校林景岩山に植樹せり因にニセアカシヤ三千本サクラ五十本クヌギ三千本栗一千本ポプラ二千本なりと▲沙里院公立普通學校鮮人代用教員張泰熙氏は今回信川公立普通學校に轉勤後任として內地人訓導香川信夫氏四月一日著任せり▲前信川憲兵分遣所に勤務中の追殿上等兵は沙里院分遣所勤務として入替を命ぜられ著任せり▲鳳山郡元は旣に御大典記念事業として何事か計畫中なりしが今回愈大典記念殖產組合を組織することに決定せり▲東拓會社野田副總裁は七日午後十二時三十分海州より自動車にて來著直ちに午後二時發急行列車に搭じ京城に向つて出發せり停車場には官民の見送り盛なりき▲沙里院本願寺にては來る十一日十二日の兩日は照憲皇太后御三年聖忌及び聖德太子一千三百年聖忌に相當するを以て兩日午後八時より勤式說教を行ふ筈也

春川

▲春季淸潔法施行　春川警察署に於ては五日より七日迄春季淸潔法を施行各受持巡査及び巡査補は排水溝隈芥捨場其他不潔物停滯箇所の掃除に奔走したるが日鮮人共に能く命令を遵守し掃除を勵みたるを以て普く好成績也き

▲高田氏の不幸　春川在鄕軍人分會旗手後備陸軍歩兵曹長高田氏の二男龍郎(一年)は此の程來流行性感冒にて入院加療中の處肺炎を併發し藥石効を奏せず三日午前一時死去す依て四日午後五時本願寺派出所に於て葬式を營みたるが會葬者頗る盛んなりき

鐵原

▲小學校新築　宿年の懸案たりし學校新築は漸く計畫成り去月三十一日工事競爭入札を執行したる結果鐵原驛前島巢久吉氏二千五百九十五圓にて落札し直ちに起工せり

▲管理者任命　缺員中なりし鐵原學校組合管理者は三日大脇宗丞氏任命の辭令に接したり

元山

▲府記念植樹延期　例年四月三日神武天皇祭日を卜して行ひ來れる元山府記念植樹は天候等の關係上本年は延期四月九日午前九時より元山府館橋洞所在水道配水池附近の府造林地に於て實施さる

▲徵兵檢查成績　旣報の如く去る四日五日の兩日に亘り商業會議所樓上に於て施行の徵兵適齡者身體檢查の結果を聞くに受驗者八十六名の內甲種合格六十六名第一乙種八名第二乙種二名丙種八名丁種二名にして元山府に於ける旣往三箇年に比較すれば稀有の良成績なりと

▲驛乘降客數　客月中元山驛を乘降したる客數を見るに乘車客數四千四百七十六人降車客數四千六百四人(賃金七千八百二十八圓)にして前月に比し增加を示しゐるが此は陽氣の回復に伴れ旅行者の漸增に因る自然の結果に外ならず

▲種兒學寮監督更迭　元山春日町なる種兒學寮は從來元山理事廳の監督する所なりしが同氏の辭職に依り本年度よりは栗島校長代つて監督する事に決し今回同校長京城より歸任するや直ちに學寮に移れり

▲人力車檢查　元山警察署に於ては同管內各人力車に對し去る四日五日の兩日を以て車體檢查を施行したり

忠州の旅館より　日新生

▲一夜雅城君と共に飄とか申す料理屋に低酌致し候、忠州在住の內地人は三百に足らねど七軒の料理屋には九名の藝妓と二十名の酌婦を抱へ居り候

▲一坐の老妓が語る所に依れば正月以來土地の人氣は非常なものなれど騷ぎの割合には儲けたものが尠いと見え大した客はありませんとの事に候

▲然し乍れも程度ものにては甚の內から三絃が鳴り飲食店は三更を過ぎて尙ほさんざめきの絕えぬ處から推せば相當客あるに相違なく候

▲其證據には郵便局の爲替事務を見るに昨年末は受拂を合し二千二百餘圓に過ぎざりしもの、本年二月末には受込のみで五萬圓となり銀行取扱の分は鑛業資本と目さるゝもの約二萬圓を數へ申候、殊に電信電話は平常の三倍以上に達し、長距離電話の如きは二日も待つて漸く繫いで貰ふといふ有り樣に御座候

▲尤も昨今は土地の人も旅の客も大底鑛石の寶買を事と致し、實際に山を發見せんとする者、又は發見の山に資本を注がんとする者などは尠き模樣に候、鑛石の寶買に就いては種々の珍聞奇談あり歸社の後委しく申上ぐ可く候

清州

▲清州地方金融　依然たる內地米價の不振の影響を受け淸州地方產米輸移出の途中絕したると一面地方農民が先高を見越して賣惜みをなす傾あるに依り市場の出穀商非常に尠なく僅に食用米に止まる故惹いて一般購買力の減退を來し商取引甚だ不活潑を極め資金の需要起らざるに至り一月以來になき金融の緩漫を來したり只最近地方金石鑛の勃興に依り多少此種資金の流通を見るのみなり今淸州農銀支店の三月中取扱金額を見るに

前月繰越金　一五、九二二、〇〇〇
入金總額　八四、二七六、〇〇〇
支出金總額　八〇、五五六、〇〇〇
現金在額　一九、六四一、〇〇〇

にて前月末に比し差引三千七百餘圓の在庫金額を增したるなるが此は前述の如く資金の需要起らざるに起因するものならんと

▲模範生徒選獎　忠北各學校生徒にして公立學校模範生徒選獎規定に據り選獎せられたる忠北各學校生徒は左の六名にて何れも墨漆塗硯箱一個を授けられたり

▲淸州小學校高等科第二學年　佐藤トミ子　同尋常科第五學年　市川光之　▲鳥致院小學校尋常第六學年[illegible]　▲淸州公立普通學校第四學年[illegible]　洪昭曉　▲堤川公立普通學校第四學年　李宅用

大邱

▲慶北面費認可　大正五年度に於ける各面面費は五日認可の指令を發せしが本年度各郡面費總額三十一萬七千四百十八圓十三錢にして是を前年度三十三萬九千七百十二圓六十七錢四厘に比し二萬二千二百六十四圓五十四錢四厘の減額なり而して一郡平均九百七十圓強、一面平均八十二圓強の減額にして盈德郡を除きては各郡共可及的緊縮主義を執れり

▲白水參謀長出發　新任朝鮮駐劄軍參謀長白水淡少將は六日午後一時二十三分北急行にて任地へ向け出發せり停車場には黑川覆審法院檢事長、中山覆審法院長、入澤第一部長、吉村第二部長、服部警務部長、在鄉軍人各學校生徒を始め官民有志二百餘の見送りあり盛況を極む

▲新任高女校長挨拶　今回著任せる大邱高等女學校々長は六日諸官廳を歷訪し著任の挨拶を爲す

▲農學校入學試驗　大邱農學校別科內地人入學試驗は五日同校內に於て舉行せり

▲齋藤二等獸醫出張　陸軍二等獸醫齋藤新一氏は軍馬檢閱の爲め五日より四日間の豫定にて天安に出張せり

釜山

▲記念公園協議　釜山龍頭山記念公園に就きては商業會議所より一萬圓を寄附する事とし之が設計一般工事に就き府廳に囑託したるが其の當時日本庭園會社に設計を依頼し一時同會社の設計による事となり居りしも種々の事情より手許に於て更に之れが設計變更を爲したるが今回日本庭園會社より社員志水英介氏來釜なし此際同社の技術を發揚する事故に是非共請負は許されたき樣にとの事にて七日午後府廳に於て府尹を始め發起人の大池、香椎、迫間(不在花輪書記長代理)の諸氏は同社員と種々協議したりと

▲醴泉學校組合豫算　慶北醴泉學校組合五年度に於ける豫算は歲入出共千九十二圓にして賦課戶數二千五百期割一戶平均六圓

▲倭館學校組合豫算　慶北倭館學校組合五年度豫算は歲入出共一千百十五圓なり

▲星洞學校組合豫算　慶北星洞學校組合五年度豫算は歲入出共一千七十圓にして戶數四十五戶期割一戶平均三圓八錢

人事消息

▲森軍參謀　八日朝釜山へ
▲山口貞昌氏(法務課長)　司法事務打合の爲め八日東上
▲三宅驥一氏(理學博士)　同上
▲江藤哲藏氏(熊本縣代議士)　七日午前臥龍丸より釜山上陸北行

●訂正　上京中なる道長官招待宴は八日は高等官側の發起にて花月に開催九日は東拓の發起にて同所に開催の由千代本とせしは誤なり

法人及商業登記公告

京城日本基督教會理事坂出鳴海ハ任期滿了ノ處大正五年參月貳拾六日重任シタリ
右大正五年四月四日登記

株式會社第一銀行ハ大正五年參月拾壹日北海道釧路國釧路郡釧路町字眞砂町八拾貳番地八拾參番地ノ支店ヲ廢止シタリ
右大正五年四月五日登記

朝鮮實業株式會社代表取締役柳基涉ハ大正五年參月參拾壹日辭任シ同日取締役高應源代表取締役ニ就任シタリ
右大正五年四月六日登記

京城地方法院

法人變更登記

一春川地方金融組合登記事項中出資ノ總口數ヲ四百九口拂込ミタル出資ノ總額ヲ九百九拾參圓貳拾參錢ト變更ス
右大正五年四月五日登記

一洪川地方金融組合登記事項中左ノ通リ變更ス
組合長金光洙ハ大正五年參月貳拾五日辭職ス
右大正五年四月六日登記

京城地方法院春川支廳

寫眞　寫眞出張撮影　寫眞銅版、亞鉛凸版　最も熟練せる技術を以て最も迅速と可成低廉を旨とし御需に應ず　京城日報社寫眞製版部

收支決算報告

收入
一金拾五萬壹千四百拾九圓六拾參錢五厘　總收入額
內譯
金八萬壹千九百九拾七圓參拾八錢　醵出金收入
金貳萬六千七百五圓貳拾錢　入場料收入
金壹萬貳千八百圓　國庫補助
金壹萬壹千八百參圓九拾八錢　演藝館收入
金六百五拾七圓四拾六錢　案內記收入
金貳千四百八拾九圓貳拾五錢　記念繪葉書收入
金壹萬四千九百六拾六圓參拾四錢　雜收入

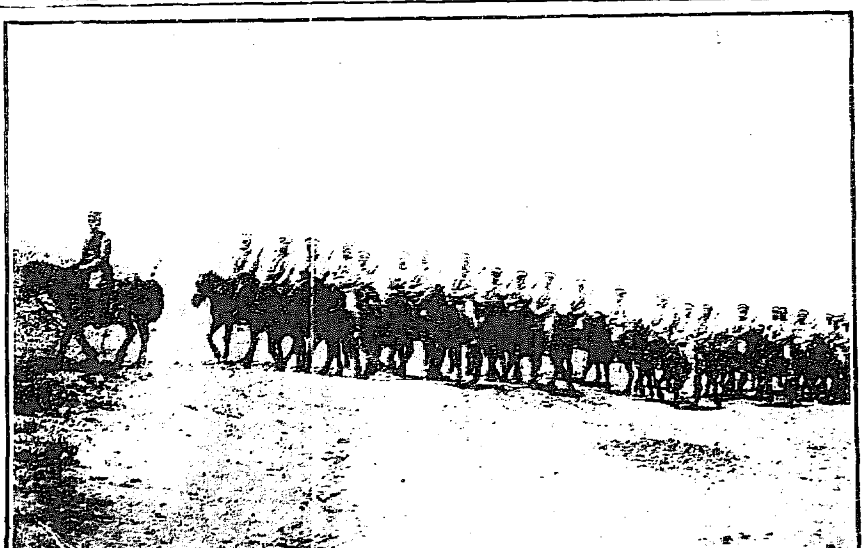
支出
一金拾四萬五千參百八拾貳圓五拾八錢　總支出額
內譯
壹萬七千九百九拾四圓七拾五錢　諸給
金九百貳拾五圓六拾壹錢　被服費
金壹千五百參拾參圓七拾八錢　備品費
金壹萬五百拾圓貳拾錢　消耗品費
金九百八拾四圓參錢　印刷費
金壹千九百六拾九圓貳拾七錢　通信運搬費
金九千參百參拾圓九拾六錢　徽章費
金壹千參拾六圓　接待費
金貳百七拾六圓四拾七錢　辨償費
金貳萬八千七百七拾七圓參拾錢　募集費
金參萬壹千六百八拾四圓四拾七錢　設備及裝飾費
金貳萬貳千九百四拾七圓八拾六錢　餘興費
金壹萬七千四百四拾壹圓八拾八錢　電燈費　雜費

差引
金六千參拾七圓五錢五厘　剩餘金
外
金貳拾壹圓七拾貳錢五厘　利息
合計金六千五拾八圓七拾八錢

右剩餘金ハ本年二月十五日決算打切當日ニ於ケル殘額ニシテ其ノ後保管中ニ生シタル前記利息ヲ合シ本會商議員會ニ於ケル決議ニ依リ希望條件ヲ付シ之カ保管及處分ヲ朝鮮總督ニ委託セリ

大正五年四月一日
始政五年記念朝鮮物產共進會
京城協贊會殘務取扱

追テ殘務取扱所ハ本月四日限リ閉鎖ス



■雲貴軍騎兵隊 湖南に侵入せる雲貴軍の騎兵隊は屢々北軍の不意を襲うて奇功を奏したり、寫眞は湖南省鳳凰廳を襲擊の際撮影せるものなり

●東宮殿下明石行啓
舞子の絶景を御賞覽あらせらる

皇太子殿下には五日午前八時過ぎ御出門須磨驛御發十時五分明石御著車服部兵庫縣知事以下の御先導にて明石城に上らせられ城址其他由緒地御覽の後更に人麿神社に御參拜其れより舞子公園內御逍遥次で有栖川宮御別邸に成らせられ故熾仁親王、故威仁親王兩殿下の御遺物御遺墨御追懷あり御靈前御拜後附近の絶景を御賞覽あらせられ午後四時頃武庫離宮に還啓相成りたり(舞子)

●海底から軍艦發見
場所は蔚山沖=實査に著手せん

朝鮮郵船會社汽船成鏡丸の船長たりし外園末吉氏が今回慶尙南道蔚山沖合三浬の個所にて沈沒軍艦を發見したりとの事なるが今其動機とも云ふ可きものを聞くに

▲昨年十一月八日 午前八時頃成鏡丸に乘組み同方面を航海中圖らずも坐礁し船體の自由を失ひ且つ船底に損所を生じたる事あり同場所附近に暗礁ある事は海圖にも記載なく又附近に出漁する漁業者も之を知らず且つ同方面は絶えず各漁船航海し居るも未だ斯る災厄に遭ひし事なければ遭難するとは夢にも知らず

▲全く不思議に思 ひたり倘其れのみならず坐礁當時船體を動かす時は暗礁ども覺ゆるものが動搖し且つ黃色の濁水を生ずるなど只事に非らず入渠の際損所を檢するに岩礁よりも一層硬質のものに接觸したる事を證するものあるなど初めて同所の暗礁の如き觀あるものは

▲沈みたる艦船體 にして船體の觸れし個所は或は軍艦の司令塔に非ずやと思料し居れりと左れども未だ充分の調査を爲したるものに非ざれば確言し能はず何れ近日中調査の上實否を發表すべしと語りたるが聽く處に依れば日本海大海戰の際

▲露國波羅的艦隊 中二軍艦及び一水雷艇が敗竄して行衛不明となり當時我が海軍省にて公告を爲し其の發見に努めしも遂に不明に終りし事あり又一說に依れば其の當時多數の露海軍兵蔚山灣附近に上陸し逃走せしとの事なれば右行衛不明露國軍艦は右場所にて自から爆沈せしものなるべし(元山)

●卅三回の脅迫 慶北慶州郡[illegible]府內面基甫里居眼鳳鎬(四○)金亨喚(三[illegible])[illegible]を發掘すべしと脅して數百金を强請せしもこれ亦[illegible]同人に[illegible]

●賭博犯の科料處分 咸南咸興郡咸興面豐西里[illegible]李培根方にて花札を操つて金賭けの[illegible]

●木像に釘廿四萬本
金三百=銀四萬=鐵二十萬

ペトログラード來電に依れば伯林に於てヒンデンブルグ元帥の木像建設せられ同時に右の木像に金銀及び釘を打込むものを以て朕の愛國者と目すべしと宣せしを以て木像は忽ち金三百銀四萬鐵二十萬都合廿四萬本の釘打込まれたり之れを市民三百萬に對比すれば約一割なり(長春電報)

●青年の劇藥自殺
繼母に虐待されて

六日午後七時頃釜山綠町海岸に住む鮮人孫宋國方前の麥畑にて苦悶せる若者あるを孫が發見し驅けつけ抱き起さんとしたるに口中より多量の黑血を吐き顔色青褪め居るより大に驚き早速土城町派出所に急報せしが木鶴より係官醫師と共に現場に出張し應急手當を施し宇都宮病院に擔ぎ込みたるが多量の硫酸を呑みて自殺を謀りたるものと判明せり同人は手に「栗林父上樣」と表記したる遺書を握り締め居りたるを以て取調たるに同人は原籍栃木縣足利郡毛野村大字八椚一四〇番地栗林定吉(二二)と云ひ昨年十二月廿日親父なる釜山草梁町[illegible]ふで內縁の夫新吉方に來り同居し居るものにして日頃至極溫順の內氣者なるも常に繼母ふでが厄介扱ひを爲し虐待するより世を悲しみ硫酸を持ち出し前記の如き自殺を謀たるものなりと(釜山)

●顔觸れは聯合各國と中立國
賑うた鮮滿直通車

七日午後八時五十分南大門着の鮮滿直通列車は歐洲戰爭勃發以來外人客の往來減少の傾向ありしに比し稀に見る多數の客を載せた先づ此十日から東京で開會する日露連絡會議列席委員東清鐵道本社長ルゲヴィッチ氏を筆頭に一行六名世界漫遊中の米國市俄古大學教授ハリス氏夫妻一行十六名、印度駐剳の途にある英國士官スモールウッド氏夫妻其他七名と云ふ顔ぶれで、其他二等客にも是れ世界を跨に掛けた米國製造業者ソーナー氏一行七名、波蘭人一名其他一二等客總數四十四名と云ふ多人數で聯合國側の各國に中立國たる米國を加へて久しく振りに如何にも國際鐵道たる空氣を漲はせて居た其內[illegible]は京城を通過したが其の外大部分は京城に下車した

●男爵邸の門內に棄て兒

七日午後九時十五分頃京城貫鐵洞五十八番地男爵李根澔氏方大門內に本年一月二十日生れの鮮人兒女を遺棄しあるを同家の下男が發見し屆出でたれば鍾路署より警官出張し檢視の上引取人不明なる爲め京城府へ引渡せり

●借用人は幽靈
他人の印章を利用して大金を詐取す

京畿道揚州郡漆接面中浦里生れ當時京城杏村洞居住の安商說(三八)は四十五年二三月頃自宅に滯在しゐたる五個の印刻業全舜廣の從き忘れたる五個の印章あるを盜用し之を利用して一儲けせんと好い加減の名義を記入し該印章を押捺して面長里長等の證人あるものゝ如く裝ひて鍾路五丁目の崔錫柱に對し事實なき土地を擔保に書入れて金二百四十圓を騙取したるを手初めに次は橋北洞の尹某に同樣の手段にて五百圓を騙取し引續き同人より米若干此代三百二十八圓餘次は紅把洞韓錫宰より同樣手段にて數回に合計五百四十餘圓を詐取したる爲め京城地方法院に於て懲役一年六箇月の處分となりたり

□氣持のいゝ芝居『文七元結』
江戸つ子の氣前を見せた長兵衛
大に奮發を要する壽座の女優劇

◆壽座の女優劇——といふよりも寧ろ男女合併大一座と言ひたい所謂有樂座專屬女優の初日を觀た、朝からの雨が歇かつて然かも暖かいと來たので入は九分、一番目紅解物の八[illegible]中幕白石噺の新吉原、二番目、文七元結、切が所作御國の光といふ順だつたが、何時もながら時代を無視し吾々の生活に似て非なる[illegible]法を用ふる所謂新派劇なるものより、此夜芝遊に演離さうだつた新吉原より二番目の文七元結を最も面白く觀たのは敢へて僕ばかりではあるまいと思ふ。

◆此の晩、一等席から特等席邊りに陣取つた歷々の中に此の狂言に接した人が勘なかつたと見え、殊に白石噺の揚屋の直ぐ次ぎに遊女屋佐野槌の內所の置炬燵に觀客が痰をべつてるなど出たりしたので『ハ、ン之れは新幕の狐きかな』なぞと言つた人もあつたが之は無理はなかつた故人になつた三遊亭圓朝の作つた人情噺、生前圓朝の得意噺の一つとしてゐたもの、今でも三遊派の連中が折紙の樣にしてゐる丈、寄席ではよく聽くものだ、芝居では先代の菊五郎と新派では伊井が演つた事がある外に餘り見ない。

◆大晦日を控えて年が越せず、女房の生爛を引繼して着てガタ\/慄へてゐる程苦しんでる親父を見兼ねて左官屋長兵衛の娘のおひさが吉原に身賣して拵らへてくれた五十兩を長兵衛が泣きの淚で貰つて歸る途中通り懸りに身投者に遭ひ、金が無くてはどうしても主家へ歸れぬといふ事情を聞いて、持前の勘性を出し、前後も辨まへずポンと投げ出して遣つてしまう江戸つ子の心持、今時の人には滅多に見られない美しい人情美を表はした嬉しい芝居、役者に不足は數くあつたが、それも比較的の問題で僕としては江戸趣味の溢れた近頃珍らしい氣持のいゝ芝居だつたと思つてる。唯惜しい事には一番目及び中幕でドサが多かつた爲め此の藝に對しても見物から七輪加の樣だと貶され、まるで喜劇じやないかと冷笑されてしまつた事だ、役者も殘念だらうがそれは力が足りないと更に奮勵するより外はない。

◆佐野槌の場の大道具、長兵衛の假髮など言ひたい事もあるが紙面がないから役々に突込む事にする、佐田の長兵衛は威勢江戸つ子、いくらか上州者が江戸に來て七八年になるといふ樣な垢つくるしい所がないでもなかつたが大體に於てはキビ\/と演つてゐた、佐野槌の主人の前に出てテレ隱しに娘を叱りつける邊り、著てゐる女物の袖を頻さく氣にする邊り、身投場で文七が投げて遣る邊り、家で金さ娘が歸つて來て喜ぶ邊りがいゝ。

◆身投の場では文七にもつと意見をしてもよく佐野槌で金を受取る邊りも呆氣ない、身投場では文七と最う少ししんみりとした濃厚の遣取りがなくてはならぬ、家へ歸つてからを除く外は一本調子の職人の長兵衛でなく、博奕打の樣に見えたのは困つたもの、娘のお久は[illegible]にしてゐたが文七の力の無いのさ女房の子千には長兵衛も損をした、八千代の女房の五十兩を遣つて來たといふのを聞いて『せめて廿五兩で勘辨して貰へばよかつたのにねえ』といふ人のよさが詰しい臺詞なのだが、その他は見るに忍びない程聞くに堪えない程の拙さ見苦しさ。無器用さ加減が一等の不出來、長の道中疲れましてでは洒落にもならない、せめては長兵衛の女房として丈でも致つて貰ひたかつた。

◆兎に角、今度の一座には女優の立物中に一人二人無類の飛切りに拙いのがゐて、それに役を振るのが全體の調子を打毀す原因になつてゐるらしい。それはさて置き此座に對しては京城の人は或る何物かを期待して居る、宜敷奮發すべきである。役者りでは通らない。それ自身が手腕れたものに向ふべした、例へば文七元結の如き世話の藝物は新派劇なんぞよりどんなにいゝかも知れないといふ事を承知して置く必要がある(大郎法師)

●內地婦人轢死を遂ぐ

七日午後一時大田發木浦行列車が榮山浦を通過し古幕院に向はんとする途中午後八時半頃年の頃三十七八歲とも見ゆる內地婦人が進行中の列車目掛けて飛び込み無慘の轢死を遂げたり其の前後の事情よりも推察するに覺悟の自殺らしく目下其筋にて取調べ中

●露國文豪逝く

露國の文豪ゴーリキイ氏は逝去せり(東京電報)

●自轉車と驅落

長崎縣南高來郡小濱村生れ當時全北全州八達町居住仲介業[illegible]木米八(二二)は三月九日京城に來り長谷川町備前屋に一日二圓の宿料にて投宿中三月十三日大平通り二丁目井上某の所有に係る自轉車一臺(七十五圓)を借り受け南大門通五丁目の運送店に持ち行き荷詰め荷造りとなし江景へ發送方を賴み備前屋の宿料三月九日より同二十日迄の二十八圓餘を仕拂はざる上且つ金五圓を同家より騙取して江景に逃走し前記の自轉車を受取らんとせしに既に到着し居る筈の自轉車の影見えず交渉中罪狀發覺して途に取押へられて本町署に引致さる

●十六名の溺死

五日午後五時全南木浦港を出帆した押海面佳蘭島の帆船は同島に向ふ途中颶風の爲め同島沖合にて轉覆し乘客船夫十六名(內女三名)は無慘なる溺死を遂げたるが急報に接して木浦警察署にては第三鶴丸を救助の爲め現場に急航せしめたり

●アン博士渡米

多年朝鮮に於て傳道に從事せし長老教會宣教師アンダウッド氏は先般來消化不良症に罹り南大門外自宅に於て治療中なりしが今度醫師の注意に依り病氣靜養の爲め來週月曜日午前南大門發列車にて渡米の筈

●煉瓦二百五十枚

京城宮井洞李錫昌(三二)は昨年十二月二十日頃より本年一月十六日迄の間に京畿道楊林苗圃に[illegible]同所所有の煉瓦二百五十枚を竊取し[illegible]に賣渡したるが發覺し鍾路署に引致されたり

●門內に棄て兒

五日午後八時頃京城觀水洞[illegible]の門內に生後約二個月位の鮮人女兒を遺棄しあるを家人が發見し鍾路署より係官出張し檢視の上[illegible]に引渡し養育せしめ居れり

●三箇所で竊盜

京城樂洞李[illegible](二○)は昨年二月以降九月頃迄に中學洞金應洙方外三箇所に於て現金衣類雜品等を竊取し逃走中の所此程鍾路署に檢擧されたり

女評判記
□味噌の要心
——千代本お千代——

千代本の女將お千代と喜久家の女將文之助とは三十軒に近い京城の料理屋の女將として最も多く知られてゐる、人も知る如くお千代は元花月の出身、伊藤公の時代に當時擲翠にゐた文之助なぞと並んで隨分鳴らしたものだが、十年後の今日、一方は引續き京城に居を構へて固い地盤を造り、一方は元の擲翠に陣を構へて朝日の上る樣な勢ひは妙なもの、お千代は藝者を廢めて大阪へ歸ると今の大阪新報社長貴族院議員加藤恒忠氏の世話で大阪大相撲協會取締の朝日山四郎有偶門と縁を結び、その後久米八の娘の二代目久米八といふのを引張つて滿洲から朝鮮にかけて巡業し、一昨年の春、元お馴染の京城に來たのが起りで、ホつと居ついて料理屋を出したのがお富、トン\/拍子に今の繁昌

▽後援者も多かつた たらうが僅か二年ばかりの間の成績としては素敵なものだ、お千代のあの二十貫近い脊きつた肉體の何處から絞り出されるかと思ふ程氣轉が利いて才が廻る、凡そ如才がないといふ事は[illegible]のうまい女は滅多にあるまいと言つた人がある、花月に對抗して此の女の手一ツであの大厦を切廻していくお千代には餘程偉かりしたところもある、昨年頃非常にやさしいところもある、

▽越路の女房のお玉 越路とは殆んど親類附合ひをしてゐるところから、昨年越路大夫が來た時に力を添へて骨身を碎いて東奔西走した越路が思ひもかけない成功を收めて歸つて行つたのはお千代の力が與かつて尠なくないといふことである、そんな事から淨瑠璃を始めたが、持つて生れた不器用は初めてから半年以上になる今日此頃、未だに鼻か伸びないとか、花月、京城ホテル、[illegible]原なぞ、近所が多い丈味噌の心配が大變だといふ事である、無器用と言へば先達ての芝居で白石噺の新吉原の宮城野を勤めたが

▽熱心な稽古の功は 恐ろしいもので案外手際よくやつてのけた、或はお千代の顏なり身體なりが全く大黒屋の一枚看板に箝つたものか今思ひ出して見れば此の頃來てゐる何やらいふ女優の演た宮城野よりは遙かに立派なものだつた樣だ肥り肉の偉大な體格はいゝ加減なヘロ\/野郎は壓し潰されさうだが、あれで病身で月に一度はウーンとばかり持病の癪で苦しむのださうだ

轉居
京城仁寺洞百三十六番地
辯護士 安住時太郎
電話四一四八二番

●世界實業大觀編纂 曩に來京中の海老原誠氏は昨年來本邦全島の實業狀況を調査し[illegible]世界實業大觀編纂の目的を以て向ふ五箇年間世界實業調査無錢旅行を企て先輩校友竝に特志家の後援を得て目下出發の準備中なりと

天氣 曇り但少雨 四月九日(午前十時)

◆懸賞ホーカー液廣告詠込和歌當選發表◆

曩に募集せるホーカー液廣告詠込懸賞和歌は、投稿意外に多く爲めに發表期日遲延せしが、漸く決定發表する事左の如し、追て懸賞俳句も亦極めて大多數にて、選定遲延せるも近々發表可仕候間御承知被下度候。

東京和泉橋 堀越嘉太郎商店

注意 ▲[illegible]文案の類似、亦は同一なるもの頗る多かりしが之等は皆先着順に依れり ▲賞品は全部四月十日前後に發送致すべく候

■一等五人(三越呉服店五圓切手一枚宛)
うら若き日の永かれとホーカー液[illegible] 東京[illegible]町 田口あぐり
色白きみやこの人の[illegible]ホーカーの香[illegible] 長野縣大町 [illegible]司
ホーカーの[illegible]に咲く[illegible]君が[illegible] 山下日暮里 久和田年[illegible]
花少女の[illegible]に行くホーカー液の[illegible] 近江[illegible] 谷安子
[illegible]ホーカー液なつけた[illegible] 丹波大野村 由美子

■二等十人(三越呉服店三圓切手一枚宛)
[illegible]ホーカー液の化粧して君來ると云ふ[illegible] 伊賀上野町 芝蕗泣外子
おぼろ夜や[illegible]二人ホーカーのうわさして行く[illegible] 府下日暮里町 [illegible]
[illegible]ホーカー液の[illegible] 名古屋[illegible] 移法[illegible]
[illegible]ホーカー液の[illegible] 市品川[illegible] 手束あきら
[illegible]ホーカー液の[illegible] 愛知縣東春日井郡 木匠銀子
紐を[illegible]ホーカー液の[illegible]にそありける 北海道根室 [illegible]
佐保姫にあやかる人の[illegible]ホーカー液を召して來ませる 兵庫縣武庫郡 山田千代
[illegible]須磨寺前をそゞろ行くホーカー化粧の女[illegible] 兵庫縣[illegible]上郡町 山本[illegible]

■三等三十人(ホーカー液大瓶一本宛)
[illegible]をゆかしく匂ふホーカー液 大阪市[illegible]谷 岡部[illegible]子
清かれさやさしき[illegible]ホーカー液を[illegible] 御殿場[illegible]太郎 保利翁よし子
ホーカー液化粧に[illegible]して花吹く[illegible]君[illegible] 横濱市[illegible]町 宮内和子
快きホーカー液の化粧して花と[illegible] 大分[illegible]町 佐藤ふみか
人形のガラスの眼さへ夕されはホーカー匂ふ君[illegible] 熊本市 [illegible]中白里
ホーカーのためと[illegible]が[illegible] 神戸市加納町 長井たけ
[illegible]ホーカー液を愛すことつゝましやかに 大阪[illegible] 紅屋[illegible]吉
住き人はなべていみじきホーカーの香を身に[illegible] 熊本縣天草郡 [illegible]田みづき
[illegible]街の夜を行く[illegible]ホーカーの[illegible] 長崎市[illegible]町 宮[illegible]
美しく生きて甲斐ある命ぞとホーカー液を選びたる幸 札幌北二條 八縁よしゑ
舞姫の花にも優る顔はホーカー液の[illegible]にして 青森縣中津郡 [illegible]江
[illegible]より愛でしホーカー液など捨てべきや[illegible] 佐賀縣佐賀郡 角もさ子
ホーカーの化粧もゆかし灯のかげに今宵の幸を[illegible] 京都市西洞院 [illegible]
あでやかに君がホーカーの[illegible]飽かず見つ[illegible] 岡山縣[illegible]町 中西[illegible]
見かわしてふたり伏目の人わかしホーカー液[illegible] 大阪三津寺筋 前田花[illegible]
あでやかに[illegible]の灯のもと 岡山縣八濱町 中西[illegible]
[illegible]ホーカー液[illegible] 佐賀水ヶ江町 石井きそ子
思はれて[illegible]ホーカー液の[illegible] 三重縣三重郡 [illegible]生
銀燭の光まばゆき[illegible]ホーカーうつくし[illegible] 大阪府南河內郡 向山信口
[illegible]ホーカーの[illegible] 名古屋市[illegible]町 近藤[illegible]一
春雨に[illegible]女[illegible]ホーカー液の[illegible] 京都市[illegible]寺町 西內[illegible]三
[illegible]ホーカー液は[illegible] 福島縣久之濱町 佐藤[illegible]
羽二重の[illegible]にほのにほふホーカー液の心地よさはも [illegible]

○以下紙面の都合により歌を略す
濱松市大工町 寳久子○徳島市北佐古町 陳木美久仁○廣島市大手町 永井しげる○千葉縣山武郡 小川とも子○神戸市加納町 前嶋靜子○熊本縣人吉渡邊つい子○福島縣喜多方町 丹藤露香○大阪市外中津町 松山しげる○大阪堂島仲町 白雛つゆ○渡島龍門村 飯田杏子

■四等 五十人(ホーカー液小瓶一本宛)
■五等 百人(ホーカースキート小一個宛)
多數につき省略す賞品の到著を以て當選と知られたし

職業問題（上）
京城生活の陰影
無職者に職を與へよ

■人口と職業　半島の首都である京城の人口と職業との關係を少しく調べて紹介しよう、一體京城は朝鮮統治の中樞地策源地である故に總督府を始め諸官廳會社銀行其他の公共團體が多く從て京城市民の職業は商業に次いでは俸給に衣食する者が多く、その次は工業、鑛山業、農業等の順序を示して居る、總務總監部で昨年末現在の京城職業別調査をなしたものに見る時は次の如き有様である

職業	內地人 戸數	內地人 人口	朝鮮人 戸數	朝鮮人 人口
農業、牧畜 林業	一二三	八九	四六三	二八三四
漁業	一四	四〇	二五	一八三
製鹽業	—	—	—	—
工業	二五〇	八八二〇	二〇三	三〇四一
商業	三〇九三	一〇四九六	七六三〇	三六七〇二
交通業	三九九	三〇八一	一二〇四	三六〇七
公務自由業	六八〇〇	一六六四二	二〇四三	二〇八三六
其他の有業者	二〇九	一〇六五四	八〇〇四	三八二六三
無職業	一四〇四	四八二二	一五八三	五七一三
不申告者	—	—	—	—
總計	一六六〇二	六〇九四	四〇八二	二八〇〇五

■無職浮浪者の增加　右の調査に據て特に目立つのは京城に於て內鮮人を通じ何等定まつた仕事をもつて居ない所謂無職浮浪の徒の頗る多い事である、種々の關係から見れば此の無職業者は內地人約そ三千人、朝鮮人約五萬人を下らぬといふ大きな數を示して居る、五萬三千と云ふ無職業者は相當の年齡に達し又相當の働らき力を有するところの男女であつて此の外に又定業を有する者の家庭に同居して寄食せる者も甚だ多數で殆ど無職業者と同數に達すると云ふ始末である、世の中に仕事の無い者の多いほど不經濟な事はない協同生活に基づく社會に寄生的人間の多い事は經濟的の損失であつて又社會的の危險である、働らく者が徒らに遊んで居る者に食はせること既に社會の不健全な狀態であるが、小人閑居して不善を爲すと云ふ譬もあり種々の罪惡は主に此の無職浮浪の徒の中から醱酵し來ることを想へば京城に此種無職業者の多いことは頗る怖るべく憂ふべき事で何とか之れが處置を講じて社會の健全なる發達を計らねばならぬ之れ經世家の今日特に考ふべき急務の一ではあるまいか？京城商業會議所では家庭的小工業の獎勵をする事になつたと云ふが實に斯種の計畫は已むを得ず無職の境遇に苦しむ人に勞力の方法を提供し周旋する機に結構な社會的傾向であると欣ばねばならぬ

■生活の壓迫の都落　更に京城の人口動態を觀察するに茲に憂ふべき現象がある、それは半島內の他の都邑では近來居住者の移動率の少いに拘らず京城では其率が甚だしいものがある、昨年は前年に比し內地人は五千二百餘人を增加して居るが一方に於て朝鮮人人口は却つて一萬千餘人の減退を示して居る、此れは時勢の推移に伴ひ生活程度が昂上して生活費が嵩む割合に收入が伴はない爲め都會の生活難が段々甚だしくなり生存競爭に堪えない者は比較的生活の單純で容易なる地方に落ち行く者が多くなつたといふ事に歸著する、而かも之等都落ちする者の中には兩班が大家族を引連れて僻地に移り行くものが多數を占めて居る、恰かも彼の日本に於ける維新後武士階級の凋落した時の有様に似て居る、

■スミス氏の螺旋降下　國府遊砲兵練兵場に於けるスミス氏六日午後の飛行は一時二十分より驚くべき昇騰力で四周して千二百米突に達し直に宙返りを始め連續九回を交へ十七回行ひ最後にスミス氏獨特の妙技たる螺旋狀降下に移り飛翔の頭上約五米突迄急轉し殆んど墜落かと危ませしが再びフワリと水平に復し一時三十五分着陸したり（寫眞は飛行の準備整頓し將に出發せんとする所）

（三）より金品を…五月十五日を手はじめに數回に亙り…子明に對し脅迫證の投書を送りて金品の提供を迫り其後は汝が亡夫の墳…威嚇する等卅三回に亙り脅迫し金品の提供を迫られる事發覺し其筋の手に逮捕され目下嚴重なる取調を受け居れり

金振鎬（二三）…都浪…面都井里尹…書記孫祚鳳（三九）同面都井里雜貨商李東鎬（三九）の七名は昨年十二月中旬頃…けたるを不服として京城覆審法院に控訴中の處何れも科料金十五圓の處…

吸殼から出火
六日午後十一時二十分頃高陽郡漢芝面上廿井洞十番徐道治方より出火し草葺屋根四間を燒失して鎭火したり原因は煙草の吸殼より發火せしものなりと

喜多春季大會
喜多會京城支部にては來る十六日午前九時より新龍山柳町軍人倶樂部に於て春季大會を開く由なるがその番組左の如し

■素謡　（勝手）寺內氏（不守）山名氏國分氏大野氏▲嵐山　東堂氏柴田氏坂東氏田邊夫人井出夫人▲二人靜　多田夫人（子方）大島氏山口氏末光氏金澤氏原氏秋山氏鎌田氏▲安宅　…我氏

■能　（母）秋田氏村居氏白鳥氏△小袖曾我　…田氏島田夫人新美氏▲經政　友枝氏松田氏村上氏加藤夫人下岡氏

■仕舞　▲田村　宇野令嬢▲船辨慶　秋田令嬢▲玉葛　多田氏松寺氏松田氏松田夫人下岡氏

■獨吟　▲花筐　曾我夫人

■囃子　▲櫻高山　植木氏渡邊氏細梅夫人新美氏▲鉢木　多田氏友枝氏松田氏村上氏村上夫人新美氏

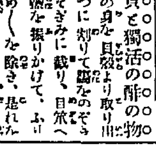
〈宗教界消息〉
◇京城日本基督教會（若草町）日曜學校四月九日午前九時禮拜說教「鑛物兩界の價値」午前十時禮拜說教「人生に於ける若葉問題」同午後八時井口牧師

◇龍山日本基督教會　九日午前八時半日曜學校同十時禮拜說教「萬有の基礎」伊藤牧師同午後八時傳道說教「一刻千金」同師

◇京城基督教會　午前十時朝拜說教「神の智惠と能力」山本牧師午後八時夕拜說教說教青年會幹事和田正捻氏

◇メソチスト教會（旭町二丁目）九日午前八時四十五分日曜學校午前十時說教「エスの愛」同牧師午後八時共勵會說教「エスの離遊」山口平吉來聽歡迎

◇青年會講演會　南大門通り一丁目京城基督教青年會にては九日（日曜）午後二時より左記二氏により講演會を催し一般來聽者歡迎の由　新朝鮮論（スミス氏）趙國の志　丹羽清次郎氏



△赤貝と獨活の酢の物　赤貝の身を貝殼より取り出し、二つに切りて鹽をのせ、これをきざみに截り、目笊へいれ、鹽を振りかけて、ふりまはし乍らなかけてぬめりを除き、是れをざつと酢にて洗ひ置く。別にほそめの獨活の皮をむき、亂截りになして水に放しあくをぬき、これを前に赤貝を洗ひし酢にて洗ひ、以上の品を器に盛り、酢及び醬油をまぜ合せしものをかけ、これへ下ろしわさびを添へて備めます。

商況

東京株式特電
七日 前場寄付 大引

銘柄	前場寄付	大引
日本郵船	一九一、二〇	一九一、〇〇
日清汽船	[illegible]	[illegible]
同 新	一五九、三〇	一五九、一〇
日本麥酒	二二九、七〇	二二九、七〇
東株	[illegible]	[illegible]
東株第一	二四二、二〇	二四二、二〇
東新第一	二三八、一〇	二三八、四〇
東新第二	二〇九、九〇	二〇九、一〇

債券現物特電（前日との比較）
七日 東京 [illegible]

公債直取引（前日との比較）
八日 東京 [illegible]

深川在米特電
八日現在高 [illegible]

東京期米特電
[illegible]

大阪期米特電
[illegible]

下關期米特電
[illegible]

大阪株式特電
[illegible]

大阪三品特電
[illegible]

朝鮮物產特電
[illegible]

雜報

麥粉は亂調
最近大阪より…[illegible]

期米行間へ
[illegible]

洋傘在荷薄
[illegible]

持越品少し
[illegible]

在荷の稀薄
[illegible]

釜山水產水揚
[illegible]

生果は不勢
[illegible]

下關相場
[illegible]

京城正米
[illegible]　約二十錢

仁川期米
八日前場　二節四十六　[illegible]

徐々に〇七錢押
小高移し賣物多く
[illegible]

前場小鈍し
[illegible]

存外氣乘り薄
[illegible]

中限解商内多し
[illegible]

市場零聞
[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 (利) 仲買店 [illegible]

京城雜穀
方に引締
方に低落持合
約四五十錢

仁川現物市場
[illegible]

南大門の廻穀
[illegible]

釜山穀物市場
[illegible]

確實 迅速 (マ) 田中三太郎 [illegible]

一萬石以上取組減少
目先は小康
休日明に又復變動
又復々反撥
米の壓迫除去
變質季正
期米目先觀
標準米の優良
變質米は
前途に渡し米に困難
商標改正
[illegible]

行賣仲買店 (吉) 仁川 [illegible]

田中三太郎 [illegible]

仁川米豆取引所
八日の六月限
賣買取組高 [illegible]

仁川米豆取引所仲買人 海岸町 三巴仲買店 [illegible]

小賣白米
[illegible]

演藝案內

浪花館　明治町 電話二六〇番　山本松子一座 [illegible]

大正館　櫻井町 電話八七三 [illegible]

うき世 劇　初日七時各等賣切　果して期待以上に多大の喝采を博せり　可憐の少女早苗の運命に一滴の涙を注がれん事を　短期上場勿見逃　**大正館**

黄金館　黄金町四丁目 電話二六三七 [illegible]

壽座　本町 電話五七八　東京有樂座女優劇初日 [illegible]

壽館　壽町 電一〇五〇 [illegible]

千葉縣人會春季懇親會を左記の通り開催す
多數御參會を希望す

一日時　四月九日午後二時
一場所　南山町千代本樓
一會費　金三圓五十錢當日御持參の事
一申込は　四月九日午前十時迄千代本樓主へ電話一一三五番へ

發起人

千葉縣人各位

堅牢強力ニシテ廉價ナルトナリ天下ニ無比

專賣特許 宿谷式實用噴霧器

果樹園藝家 養蠶家 耕作家 畜舍鷄舍 最適

定價七圓五十錢

東京製造販賣元 角谷商店

朝鮮總代理店 登錄 滿留嘉久商店 朝鮮釜山港停車場前岸本町三十五番地 振替貯金口座京城三九二番 電話四八十三番

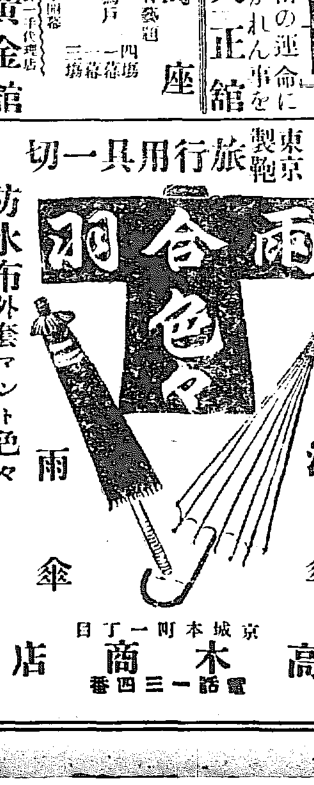
◎御一報次第說明書送呈◎京城日報廣告に因り御注文の方は特別大割引

浪板洋釘土工用具　石油揮發油諸油　大谷金庫建築金物　消防用具類　和洋ストーブ

京城本町一丁目　諸官衙御用達　佐野彥商店　電話一六三番 振替京城一二〇番

◎地方よりの御注文は代金引換を以て迅速に御發送可仕候

京城南大門外錢道踏切側　今本醫院　電話二八五二番



東京製鞄 旅行用具一切

防水布外套マント色々

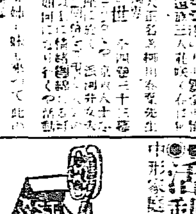
洋傘 雨傘

京城本町一丁目 高木商店 電話一三四番

外科 內科 花柳病 皮膚病

京城壽町（本町二丁目入）島崎病院

△入院隨時△普通病室隔離病室設備△診察夜九時迄△電話二七三六番



活動寫眞器械 [illegible]

幻燈器械各種

大阪市新町通二丁目 寺田清四郎商店

博多中島町 寺田九州支店

ダリヤとカンナ

本園のダリヤは既に定評ある　ダリヤとカンナの種類の豊富なること栽培段別の多きは半島第一位なり其他蔬菜、草花種子、果樹、殖林苗木等定價表無代進呈す

京釜線鳥致院　電話四二七番　振替京城三七七番　朝鮮興農園

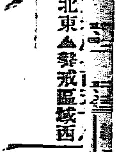
都山流 尺八 音譜

本曲 八千代 二十錢　曲 春の曲 廿五錢

都山流樂報 每號曲譜附 十五錢

音譜解說 三十錢

大阪 前川合名會社



報知 [illegible]

汽車

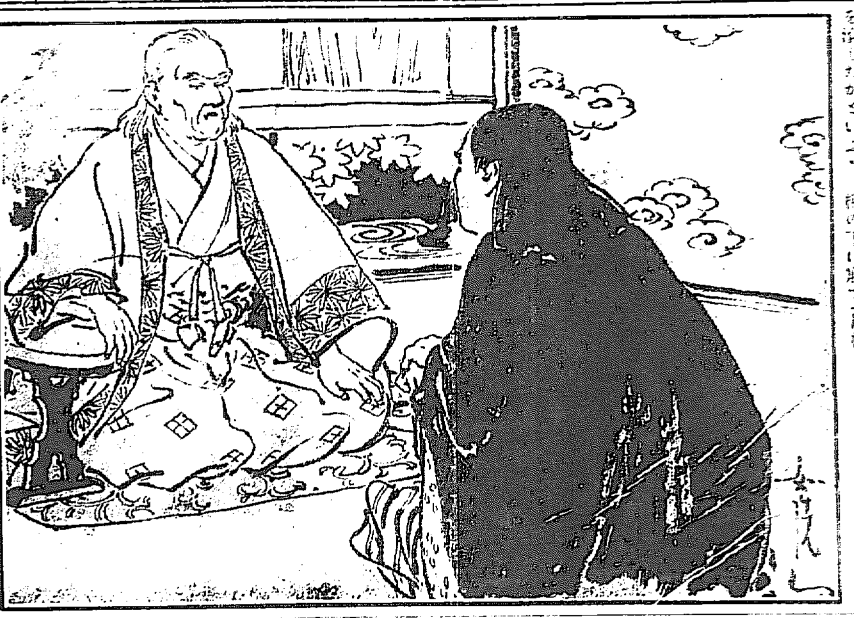
京釜線　南行　北行
湖南線　南行　北行
京元線　北行　南行
京義線　北行　南行

宮本武藏

第二回

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

この佐々木岸柳といふ者は先祖は正しいもので、宇多源氏の嫡流佐々木三郎左衛門盛綱の末孫である、前名佐々木久藏といつて、國術修業中川端の柳の木の下に寝て居て、嵐と風が吹いて來たものだから、柳の葉がハラ／＼と顏を拂つた、久藏目を覺すと突然抜打に柳の枝を切つて落したが、氣が付いて見ると柳の枝だから當人赤面して涙を流した、何故涙を流したかといふと、柳の下に寝て居て柳の枝が顏を振擦たのをあはて、其枝を切るといふのは眞實に恐かな、至り、柳だから宜いが小兒でも惡戯したら切殺したかも知れない、其といふのも膽が据らんからだ、往昔平の忠盛は油坊主を取押へたといふのは好い鑑蹟だ、雨の降る夜に變藁で作つた笠を冠つて來たのを、變藁といふものは普通でさへ光つて居るから、其が雨に濡れゝば猶ピカピカする、此方に膽が据はつて居なければ、狐狸妖怪と思つて斬りもする、膽が据つて居るから迂濶に斬らないで取抑へて見ると、油を注ぎに來た坊主であつたといふ、能く素人が免許を取るより度胸を取れといふ事があるが、度胸が据つて居れば物に怖れるといふ事はない、此方も畢竟度胸が据つて居ないからこそ、柳の枝に顏を撫擦られて飛起つて之を切つた、眞實に面目次第もないと、其から一生懸命に修業をして遂に名譽の佼師と相成つた、佐々木劍道齋岸柳と改名いたし、諸流を折衷して三國一無敵流と名付たる一派の劍法を編出した、老年には相成るといへども劍は愈々鋭く、九州熊本に道場を構へて三千有餘人の門人を取立て、九州に鬼神と異名を呼ばれたる位の岸柳さんが來たといふと、泣兒も默るといふ大した勢ひ、處が當時江戸表に石川軍刀齋巖流といつて大した先生が居る、江戸のは巖流、熊本のは岸柳、文字は違ふが音は同一だ、土地で評判して江戸の巖流は眞實の巖流だ、熊本の岸柳は贋物だ、江戸の巖流に及ぶ者はあるまいと、誰いふとなく專らの評判、之が熊本の岸柳の耳に這入つた、岸柳之を聞いて烈火の如く憤り『岸』宜し、江戸の巖流が眞實の巖流か、肥後の熊本の岸柳が眞實の岸柳か、江戸表小石川白山下石川軍刀齋巖流の道場へ乘込んで立派に勝負をいたし、三國一無敵流の木劍の味はひを覺えさせ、諸人の睡眠を覺して呉ん』とあつて已に出立といふ時に、岸柳の高弟澤田杢左衛門といふ者が『杢』其はお止りになつたら宜しうございませう、雞を裂くに何ぞ牛刀を用ゐんやといふ事もある、態々先生が江戸まで御出になるには及びますまい、拙者が御姓名を拜借して江戸表へ乗込み、石川巖流に立合を望み、勝つか敗けるか運を天に任せて勝負をいたしませう、假令運拙なく打負た所で、實は佐々木岸柳の門人澤田杢左衛門だといへば先生の耻辱にはならない、勝てば表看板を引外して持つて來る、先生は御名代を勤めます『岸』さうか、其では御名代に遣はさう、石川巖流を拙者が御負して戻れば岸柳といふ名を其方に相續させ、道場を渡して俺は隱居をする『杢』畏まりました其では直に出立いたします』と此人總髪をブツリ切つて撫下げ髪にして年齢四十五六身長は六尺有餘色黒く眼光爛々として立派な男だ兄弟子の青山文平に押田佐吉といふ兩人を供に連れて九州熊本を出立いたし、道を急いで江戸表へ到着いたし先づ馬喰町に宿を取つて段々江戸表の樣子を見聞する所が仲々石川の道場は大した評判此方から乘込んで行けば七分の負がある、其譯如何となれば、乗込んで行けば先方から一本願ふ／＼といつて大勢の弟子が入替り立替り出る其弟子を對手に番數を盡して居る間に疲勞が出る、其故此方に七分の負があると考へた、之は先方から來るようにしなければならんといふので三人相談の上、同じ小石川の富坂下に地所を借り請けて新たに道場を構へ石川巖流に對して戰を挑むといふ一席



お聞きなさい

▲樺花一朝の夢　株式記者中の新成金が先頃東京木挽町の田川に他の同僚を招で祝捷會を開いた、成金の連中グット反身になつてイヤ世の中に十年一日の腰辨位智慧の無い者はあるまい僕等は是ーと懐中から千圓束を三つ四つ出して一同に見せびらかして何時でもこの通りだよエヘツは餘り他を馬鹿にした仕打だがこの連中二三日後には株式暴落で又すつてんになつて了つた

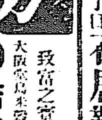
四月十日九星

舊三月八日　丁丑
本命八白　良　納　佛滅

▲八白●無難當の事有る日新事見合 東方は吉 暗劍▲九紫●幸福の日轉居開業入門名弘採鑛求職婚禮金談電氣藥等吉▲一白●見かけだほしの事有る日新事手控移轉は吉 買物に用心せらるべし▲二黒●謹質の無になる事有る日 新事手控移轉は吉一切のせわ事せぬがよし▲三碧●身内に不和を生ぜんとす新事手控移轉は吉萬丁寧にせらるべし▲四緑●痛し痒しの事有る日新事手控移轉 慶祭は妨なし▲五黄●力身損となることと有り新事手控移轉は吉 備散財を防がるべし▲六白●忠信なる日轉居行商入學名弘求職建築▲七赤●豐かなる日 轉居旅行入學名弘求職婚禮金件繕組等吉

●正誤　去る七日夕刊第二面掲載煙草株式會社廣告中武藏野五錢とあるは八錢大和八錢とあるは七錢の誤植に付訂正す

學生紳士諸君の愛護を賜ふは最も
製靴界の驚嘆したる特價なり
品質は非凡
意匠は斬新
製造は堅牢
仕事は綿密
穿心地は最良



一年保證
諸學校用武圓五十錢以下
紳士用編上
茶キツト
黒キツト　五圓

大阪南區木津北島町二丁目
石居靴工部

勞力
致富之資無代進呈
大阪堂島米穀取引所仲買人
㊣橋本商店
電話長北四四五五
四八九〇
振替口座大阪二四一七三

ダリヤ（實費分讓　目録無代進呈）
京城西大門外竹添町二丁目
東京千草園分園

胃病新藥マーゲン
特約店　京城南大門通二新井藥房
大阪本町五丁目上　田畑保榮藥房

酒煙草きらいになる藥
禁酒丸　禁煙液
どんな酒煙草のみでも害なく心から嫌いになる郵券貳錢送れば説明書及大澤博士の他名士の
其他名士の
禁酒禁煙論進呈
本舗　大阪市枘南通二　森田商店

◎十二金理想的眼鏡
代用金
本品は在來のアルミ又は鍍金の如く忽ち變色する憂なく四種の合金よりなるものなれば先天的に成る金色を有するを以て目下市内大流行品特價箱入
壹圓五拾錢
中特に景品として同一金額の寶
質製にて申込は引替小包にて急送す
メタル一個進呈（送料不用「ハガキ」）
東京日本橋區蠣殼町二の十四番
芳美堂支店
電話浪花四三六　振替口座三〇七四一

苗木大安賣
苹果　一年生　壹圓二十錢
　　　二年生　二
梨　一年生　二圓五十錢
桃、柿、葡萄、桐、桐根
アカシヤ苗及各種一斗十五圓
生花用植木五種壹組　小包料共壹圓
金柾木、朝鮮槙、香花、貝塚、ユブ木
仁川仲町　万苗園

京城春川間自働車運轉
京城發午前八時。春川發午前九時
京城南大門通一丁目二十二番地
廣橋京春自働車組
電話二一九番　主務　金正淵

製材機械原動機
其他一切付丸鋸共
賃貸又は割安賣却
鑛山機械專門製作
南大門通五丁目電話一〇四番
中根商會

子を持つ親達よ

小兒專門解熱夏藥
オイン
◎こどもの◎◎大敵は…かぜとネツ!!!
今が一番注意の時!!!
可愛子にはオインを用意あれ、小供には小兒專門の藥でなければ危險なり!!
オインの偉効
◎かぜ◎ねつ◎流行性感冒◎百日咳◎痲疹◎肺炎◎マラリヤ熱等一切熱病
▲價拾錢、貳拾錢、參拾錢▼
本舗　東京大阪丹平商會藥房　到處の藥店にあり

成績の悪い生徒の多數は齒も惡い！
缺席勝ちの生徒の多數には蟲齒がある。」
是れは米國の小學校で調査した實際の報告です。
常に齒口衛生を守つて居る學生は、
齒も、体も、丈夫で、
學校の成績も良く、
いつでも元氣です。
ライオン歯磨で

ライオン歯磨
ライオン石鹸　本舗　小林富次郎

（30'—5）

聞け！
國産奬勵の目的を以て目下鮮野に奮闘せる
日本化學化粧研究所
國産奬勵巡回講師
梶本尙美氏の熱誠なる聲を！

氏は講演中の試驗管によりて數ある美顔料中
レートフードが品質最も優良なることを
實驗的に證明せられつゝあり
新しい美容液
ホンノリと色白くなる
レートフードは
少しの白粉分なくして然かもホンノリと白さ
色艶を生ぜしめ皮膚の根本より營養を多くし
男女共に最適切なる美容料也

京城日報

第三版

京城論壇

予の文學觀

醫學博士 佐藤恒丸

私は元來文學者でもなければ文學の素養もない。それに醫學を專門とする身であり乍ら、差出がましく文學を掲げて何か云ひ出すと云ふ事は、吾乍ら正氣の沙汰とも思はれぬ程である。然しこれには多少理由が無いでもない。今本論に入る前に之を述べて見よう。凡そ文學は文學者のみの文學ではよもあるまい。凡ての文學が文學者以外の人類を全然度外に置いたなら、恐らく成立せぬであらう。文學は社會の文學、國民の文學で、到底社會や國民と沒交渉に存在し得るものでない。然らば乃ち社會の一分子、國民の一員が文學に對して意見を有し希望を述ぶる事は、決して不當ではないと思はれる。

偖て私と文學との間には何程の關係があるか。私は現代の文學に就いてどれ丈け知つてゐるかと考へて見れば、殘念乍ら關係は極めて薄く、智識は極めて少ない。然し私は文學を好まぬではない。成程私の自身の職責に對する忠實な義務心は、到底私の文學に親しむことを許さぬのであるが、文學に親しむ時間と餘裕とがあれば、成る可く之れを醫書の研究に充て、病者の幸福を計らねばならぬ。之れが良心の叫びである。そこで私は六箇敷い學理の頭に入り悪い機會、乃ち旅行中の船車や、仮を待つ間のホテルの客室に於ける時間などを利用して、僅に自身の文學慾を充す事に極めてゐる。之れは在勤中から既に實行してゐる事で、從つて船中車中に窓外の風景を賞する事は極めて稀れである。又邦文の小説も僅に新聞や有合の雜誌で折々讀むのみ、進んで讀まうとも勉めない。芝居が好きだが朝鮮では觀劇の機會が甚だ少ない。乃で次に述べようとする論點は、現在の極めて少ない智識と、薄い關係とを基礎とするより外はない。研究の結果を述べると云ふ樣な餘裕は固よりない。蓋し戸惑ひの風來客に對しては有合はせの酒肴を以て款待するのが至當であらう。特に遠方から山海の珍味を取寄せて御馳走する事は不可能である。右の次第で、私には近時の文學に對して甚だ多くの誤解があるであらう。

然し兎に角近代文學の少なくとも或る一部には、左記の如き現象があると思はれる。則ち(一)唯著作の賣れ行きのみを顧慮する傾向ある事(二)讀者の下劣なる趣味を助長する事(三)徒らに新奇を求むるの結果非常識の人物を描く事(四)不知不識の間に讀者に背德若くは惡事を教ふる事(五)讀者に不快の感を起さしむる事を厭はぬやうな傾向ある事(六)著作に對する親切心足らず記事に對する研究心乏しき事等是れである。以下少しく之れを説明しよう。

一、唯著作の賣れ行きのみを顧慮する傾向ある事

自分の爲した事業、自分の作つたものに對して、成るべく多くの賞讚者を得たいと思ふのは人の情である。況んや世を擧つて讀者となす事の不可能なる以上は、此の賞讚者の多寡は直接に自己及び家族の生活問題に影響するのであるから、文學者が著作の賣れ行きを顧慮するのも自然の趨向で、特に彼等のみを責むるのは酷である。作者職業の如何によつて、其仕事の善惡が社會に及ぼす影響には、極めて大なる差異がある。一人の木箸の製造人が、粗末な折れ易い箸を作つたとしても、其の社會に及ぼす不利は殆んど云ふに足らないが、教員や文學者の如き多數人の精神界と關係を有つた職業の人は、其の一擧一動一言一句によつて、如何に大なる利害を社會に及ぼすかは殆んど想像の外である。從つて之等の人は自己の職務に就ては深い注意を拂つて世を害せぬやうにせねばならぬ。然し苦心の結果眞實立派な著作が出來たとすれば、それが成る丈け多くの讀者を得る事を望むのは、獨り著作者自身のみでない。それ故多くの讀者を求むると云ふ希望は毫も差支へないが、只此の一事のみを目的として、其の他の事を顧みないのは、抑も墮落文學の起る初めではなからう乎。文學自身から考へて見ても、斯樣な不健全な著作が出ると云ふ事は、大なる苦痛大なる侮辱であらう。即ち賣れ行きのみを顧慮して他を顧みざる著作者は、文學の虐待者、文學の侮辱者である。

二、讀者の下劣なる趣味を助長すること

人と生れた以上は、誰れも必らず欲がある。然し慾には自ら上下がある。精神教育の高い人には上の慾があつて下の慾なく、精神教育の低くなるに從つて或は上下相半し、甚しきは下の慾のみで上の慾を缺いでゐる。乃で今日の世の中に、下の慾を制し切れぬ人が多數ある事は固より當然で、專ら多くの賣讀者を得んとする著作者が、下劣な慾を滿足させる事に骨折るのも、亦自然である。例へば遊里の狀況を説き、藝者買ひの趣味を鼓吹し、良家の子女を誘惑するの徑路を描き、又此等に伴ふ不整背德の言動を、一々仔細に書き立てる。然し人類の向上は畢竟德育の向上を以て土臺とせねばならぬ。下劣の趣味を助長して人類の下等の慾を煽動するものは、之れを人類の敵と看做さねばならぬ。社會が斯の如き讎敵に對し、自衞の途を講じ取締りを勵行する事は、識者其の當を得たもので、獨逸などでも、不良の著作に對する取締りは甚だ嚴重で、讀者の斯る作家に對する攻擊は峻烈である。

三、徒らに新奇を求むるの結果非常識の人物を描く事

平凡なる材料を蒐め、單に其の結構と加工とによつて、非凡の名器を作る事は、庸工の企て及ばぬ所である。乃で庸工の人目を惹く事に努むる者は、先づ材料の變つたものを擇ぶと云ふ事になる。著作も亦之れと同樣で、平凡の人物を集めて常識の範圍内の活動をさせたのみでは、讀者に新奇と云ふ感を與へる事は、平凡の作家には六ケ敷い。それ故變つた材料を捜し出して之れを書き、其の極は非常識の言行を描くやうになる。勿論世の中には非常識の人もあり狂者もある。之れを非常識の人若くば狂者として描く事に不思議はないけれど、作家が此の非常識の言行に同情する如き態度を以て描いたならば、茲に初めて批難すべき事となるのである。先般京城で演ぜられた社會劇『剃刀』の如きは亦此の一例ではないかと考へる。私は私の敬愛する山縣氏と共に、此の劇に對する不備を分つ者の一人である。作家が自ら知つてか知らずにか、兎も角も自己の描き出した人物の、非常識の言行に同情するやうな態度を示したならば、讀者及び觀客の中には、自ら作家に惹き入れられて、非常識の言行を非常識と思はない者が出來るであらう。實に恐るべき事である。イブセンやストリンドベルヒの作には非常識の人物が少なくない。

四、不知不識の間に讀者に背德若くば惡事を教ふる事

これは別に議論する迄もない事で、從つて寫實を事とし、只管新奇を追ふ者は、何でも變つた事でありさへすれば、その事件の性質を問はないと云ふ結果になる。破倫の家庭を材料とした小説や、詐欺陷害不忠不義甚だしきは婦女の虐待や家宅侵入の方法を細説するの興味は、暗々裡に未だ嘗て斯かる事件を夢想だもせなかつた人々に、此等の敗德と惡事を教ふる者である。

五、讀者に不快の感を起さしむる事を厭はぬ樣な傾向

これは標題の書き方が良くないから少し説明を加へねばならぬ。茲に讀者と云ふは勿論一般の讀者であるが、讀者の人物と教育とによつて其感情には少なからぬ差異がある。甲の以て快とする所は必らずしも乙丙の快とする所でない。乃で此の場合には特に讀者を狹義に解釋して、美しい道德的の感情を有する讀者と云ふ事にして、偖て此の種の讀者に對し不快の感を與へぬ樣な作が欲しいと私は思つてゐる。トルストイの『暗の力』なども、偉大な人の作なるに拘はらず、破倫の家庭を描いたのみで飽足らず、進んで私生兒壓殺の大惡事を眼前に勞罷せしむる樣に描いたのは、例令其の根抵には人の良心の力を發揮してあるにも拘はらず、一部の讀者に不快の感を與ふる事は爭そひ難い事實で、私は社會の爲めに此の種の作を好まない。詰り此の種の作が人の美しい感情を傷つけ、之れを鈍くするの恐れがあるからである。

六、著作に對する親切心足らず記事に對する研究心乏しき事

名工の鑿を揮ふや、一點一線も苟しくもせぬ。或時は一日に一線を畫き或る時は一時に一點を畫く。而して興に乘ずれば、寢食を忘れて工夫する。つまり誠心が籠るので其他を顧みる遑がないからである。されば一齣を成すに數多の歲月を費やし、其間身に弊衣を纏ひ口に粗食を味へども、其の作は萬世不朽で、此の世のあらん限り幾千幾萬年の價値がある。期日を限つた雜誌に間に合ふ樣に、一夜作りに書き上げた著作に不朽の者が出來る筈はない。要するに文學的著作は、作物其のもの丶爲めになすべき者で、著作者に衣食の資を供する爲になす可き者でない。さうすれば自然に著作に對する親切を生ぜねばならぬ。親切があればこそ研究心が深くなる。此頃の小説には私の專門に關係した事柄も折々書いてある樣だが、中には誤謬が無いでもない。他の專門に就ても恐らく同じであらうと考へる。八犬傳を讀んだ人は、誰でも著者の博識と考證の正確に驚くであらう。又沙翁のレディ、マクベス夢遊の狀態は、極めて正確に書いてある。イブセンの遺傳を說く所も首肯すべきものである。文學者は其著作に於て、常に充分なる研究の結果を讀者に上せねばならぬ。

之れで先づ私の觀接した文學の一部に對する希望は大略盡した積りである。乃で最後に私は怎う云ふ著作を推賞するかと云へば、私の讀んだ少數の著作の中ではフライタークの『ゾル、ウント、ハーベン』や、イブセンの『社會の礎』や、ビエルンソンの作例へば新婚者、レオナルダ、新式などは、自己戀愛を犧牲にして、已れの戀敵きや戀人の爲めに盡力したり、或は理想的の國民を描くと云ふ樣な意味に於て、最も吾が意を得たものである。吾國では材料の選擇に於て勸善の作を推すに躊躇しない。要は理に逆へた樣な缺點を有しないで、人の高尚な趣味を滿足させるからである。感情を美化する傍ら、或は人の道德心を進め、或は智識を擴め、或は社會を指導して、苟くも社會の向上進步に利する所のある文學を、私は切に望むのである。

九、咸北の農業 女神の化身

東拓理事 村田俊彦 (30)

元山より北に航する船舶咸鏡北道に於て、先づ寄港する地は城津なり。城津の町千戸弱四千人強を有す。内二百餘戸七百人強は内地人なり。城津は未だ漁村の發達せるが如き趣を脱せずと雖も、自ら活氣あり。蓋し奧地に吉州等農產物に豐富なる地を控ふるに因るならむ。又近頃此地より牛を多く輸出せしことあり。吉州平野の如き見るべきものなし。北鮮殊に咸北の地は、農業に於ては甚だ見るべきものなし。吉州平野の如き米を產すと聞けども、全道を以てするも作付反別四千六百町步收穫三萬石に過ぎず、之を南鮮に比すれば微々たるもの丶み。農作物中其の產額の最たるものは粟にして、一箇年三十六萬石餘を產し、大麥、大豆、稗、燕麥、麻等之に次ぐ。山間の民の主要食穀は粟、稗、大麥、燕麥等なり。農作物栽培の能不能を論ずるに緯度に依ることは精確を缺ぐと雖も、假に緯度に依りて之を見れば、其耕作すべき最北度は、米は歐洲に於ける四十八度にして、我樺太の國境の度以南なりとも、大麥は七十度なり。燕麥は六十七度にして、アルプス山上海拔一千七百メートルの所にも能く繁育すと云ふ。粟は五十度なり。之に依るも此等植物が、北地に適するものなることを察し得べく、咸北に既に此等の栽培ある所以なるべし。古事記によれば、速須佐之男命八百萬の神に高天原を放逐せらる丶や、食を大氣津姬神に乞ひしに、姬は鼻口及び尻より種々の味物を取り出で丶進めければ、命は之を穢汚なりとし、姬を殺されけるに、姬の頭よりは蠶を生じ、二つの目よりは稻種を生じ、二つの耳よりは粟を生じ、鼻よりは小豆を生じ、陰よりは麥を生じ、尻よりは大豆を生ぜりと云ふ。知らず稗、燕麥は何れの所より生ぜしものにや。余嘗て北鮮人の食を試む。又高粱を試みたり。而して其味は皆米に劣れり。然れども國民が總て米を食ふの要は是なし。所に依り人に依り、經濟上の便宜に從ひ、身に適する物を用ゐん耳。歐洲諸國に在りても、皆小麥の麵麭を用うるものにあらず。所により人により、尙燕麥黑麥等をも食ひつ丶あり。北鮮山間の民が、燕麥を用うるに、一旦之れを熟蒸し、後乾燥して搗き、以て炊ぎて飯と爲し、或は以て粉に製し、蕎麥搔の如く爲すと云ふ。稗亦之に類するが如し。稗は又餡包の團子に製し、最も妙なりと聞く。櫻花爛熳の節近きに在り。之を試むるも亦一興ならんか。

第二回 朝鮮短歌會(二)

(十二點)わが總て君の一部と爲る日より女てふ名を疎ますなりぬ (鉾崎千代)

あまりにもめで給ふ故此日頃弱き心の女となりぬ (同人)

打たれても痛しと言はぬ妻なれど米の無きには涙こぼせり (琲子)

留守といひて見附けられたる其日より破れ障子を繕はんと思ふ (同人)

觀うこば數步走りてまた步む朝鮮馬に似たる彼かな (金谷敬胜)

今事を初めん折の心もて斷えずあり得なば君に飽かまじ (楚杜)

(十一點)芝を燒く野火の烟のあか〳〵とはひゆく丘の曇日の晝 (鈴木吉都子)

芽の出でむ春はいつぞも專念に處女地耕し倦まざりにけり (緒方砂丘秋)

握りしむ土の濕りに何事ぞ若人の目に涙あるべく (大石赤城)

本當の事を語るは恐ろしく默してあれば好き人と言はる (難波英夫)

九日朝刊
(夕刊と合せて八頁)

定價 本紙一部金三錢五厘 一ヶ月金五拾錢 ……
廣告料 ……
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 ……
太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社
電話 ……

サクラビール愛飮家の特權

愛飮家本位に考案したる
破天荒の大景品附

○空籤一本もなし

◆景品區域 朝鮮全道及安東縣
◆賣出期間 大正五年……
◆景品箱數 一萬二千箱
◆景品引換券 櫻麥酒一打に付 甲種景品券一枚

注意 但し一本宛購買者に對しては假引換券を發行し十二枚に達したる時右景品券と交換す

△甲種景品目錄

△一等	金時計(ウオルサム十八金)	金八十圓	十二本	金九百六十圓
△二等	婦人持金時計	金五十圓	十二本	金六百圓
△三等	長濱白縮緬	金二十圓	二十四本	金四百八十圓
△四等	勸業債券	金五圓	六十本	金參百圓
△五等	腰提莨入	金一圓半	二百四十本	金參百六十圓
△六等	櫻ビール	壹本宛	四千八百本	金千五拾六圓
△七等	口付煙草(しらぎ又は朝日)		四萬貳千八百五十二本	金二千一百四十二圓六十錢

計四萬八千本 價格五千八百九十八圓六十錢

△抽籤場所 京城商業會議所(八月三日午前十時)
△景品引換 朝鮮全道各特約店(安東縣を含む)

注意 前記甲種景品附の外に一箱(四打入)購買者に對し左の乙種景品券一枚宛を進呈す

△乙種景品目錄

△一等	勸業債券	金八十圓	一本	金八十圓
△二等	自轉車	金五十圓	三本	金百五十圓
△三等	商品切手	金二十圓	六本	金百二十圓
△四等	貯蓄債券	金五圓	二十五本	金百二十五圓
△五等	裏地	壹反	五百十本	金五百十圓
△六等	口付煙草(朝日又はしらぎ)		一萬八千百五十本	金五百九十二圓五十錢

計一萬二千本
總價格七千八十一圓十錢

販賣店各位に御德用にと
考案したる大賣出し

サクラビール代理店 神戶 合名會社鈴木商店 京城出張所
電話長二九二四番 電略受信ケイザウカ子 發信タツ又は(タ)

大阪三品

大阪期米特電(八日)

仁川米豆取引所

六月限 二萬二千三百石

支那日本に倚らん乎

北京政府は時局解決の爲め日本の力を藉らんとするの意切なるも調停の報償として日本が如何なる新要求を提出すべきやに付きて研究しつゝあり（北京特電）

革命軍相踵で蹶起

湖南福建四川も相踵で獨立せん

廣東が一兵を動かさずして革命側に立ちたるは陸海軍が協力したる爲めにて之れ支那南北分立の始を爲すものなり揚子江以南の各省は悉く袁總統反對にして湖南福建も最近獨立を宣言すべく四川も恐らく之に加はるべし（上海特電）

廣東省獨立と大勢

廣東省の獨立宣言は陸海軍警察及び商業家學者等總ゆる階級の代表的人物を以て開催せられたる將軍衙門會議の結果にして龍光濟將軍は省內諸州の大部分が既に革命黨に與し居る事とて獨立を宣言する外何等の方策を廻らさず又張鳴岐按使は之れに同意せずんば免るゝに途なきより終に贊成せしものゝ如く而して龍、張二氏の威信は毫も衰へず引きつゞき其の權限を行使し居れり（上海特電）

各將軍間に密電頻々

時局に對し行動を一にせんとす

兩三日來武昌の王將軍と南京馮將軍及び李江西將軍との間に密電の往復盛んなるが右は段祺瑞の內意に依り今後段祺瑞及び馮國璋、李純、王占元等が時局に對し一致の行動を取るべく協商したるものにて既に密約成立せりと傳へらる（漢口電報）

ヴ要塞戰佛軍有利

巴里來電に據ればヴエルダン戰は佛軍有利の狀態にて繼續せり公報に曰くミユーズ河西方は比較的靜穩なるも同河東岸に於ける佛軍は依然として進擊を繼續しカイエット森林北方の敵斬壕を橫切りて前進せりウオーヴル方面に於ても激烈なる砲擊戰行はれたりローレン方面に於て敵は猛烈なる準備的砲擊の後數回に渉りて猛襲し來れるも機關銃及び砲兵の爲め擊退せられたり（紐育電報）

ベタンクールの激戰

獨軍多大の損害＝ホ村落の對峙

巴里公報に曰くヴエルダン方面に於て敵軍は大に活躍せり敵はアヴオクールとベタンクールとの間の地點に對し激烈なる砲擊を行ひし後大部隊を以て此の方面の主要なる突進地點に幾回となく攻擊を行ひ來れりベタンクール村落に對する敵の猛烈なる攻擊は總て我が砲火に依りて打破せられたり敵は非常なる犧牲を拂ひたる後ホークル村落に向ひたるより佛軍は敵火を浴びつゝ同村落の最も重要なる陣地を支持し居れり佛軍はアヴオクール北方に於て正攻的の攻擊を行ひ多數の捕虜と多數の同地とを獲たりミユーズ小方にてボアイカ、レツテ北方に對して行はれし敵の攻擊は甚大の損害を蒙りて擊退されたり（倫敦電報）

ヴ要塞の獨軍死傷者

米國聯合通信社著の巴里電報に依ればヴエルダンに於ける獨軍の死傷者は未曾有にして總計二十萬人に達せりと（紐育電報）

獨のオークール占領

獨軍は五日夜ミユーズ河西方のオークールを占領せりベタンクールも數回彈襲を蒙りたれど敵は成功せざりき（巴里電報）

英國汽船擊沈さる

倫敦來電倫敦メールの所報に據ればピーオー汽船會社汽船シムラ號（五八八四噸）は地中海に於て敵潛航艇の爲め擊沈されたり（紐育電報）

各師團長引見

天皇陛下には八日午前十時三十分表御座所に出御大島陸相上原參謀總長一戶敎育總監內山侍從武官長鷹司侍從長侍立の上師團長會議の爲め上京中なる各師團長を御前に召させられ各師團の軍紀、敎育、衞生、經理其の他の狀況を聞し召され次で正午千種間に於て午餐會を催させられ伏見、閑院兩宮殿下を御召あり大山、奧、長谷川各元帥各軍事參議官各師團長其の他陸軍要路の諸官に陪食仰付られたり（東京特電）

樞密顧問親任

曩に逝去せる中牟田樞密顧問官の後任は七日の閣議に於て貴族院議員子爵岡部長職子に決定八日午前十時宮中御座所に於て大隈首相鷹司侍從長侍立左の如く親任式を行はせられたり（東京特電）

正三位勳二等子爵 岡部長職
任樞密顧問官

現役入營期日

朝鮮は八月一日

陸軍省にては本年六週間現役兵入營期日を定め八日之を公布せるが朝鮮其の他の補民地在住者の期日は朝鮮八月一日臺灣七月五日關東州七月一日と決定す（東京特電）

聯隊旗御親授

新設第十九師團に御親授ある可き聯隊旗は本月中旬大元帥陛下より兩師團に對し御親授ある可しと

警務會議日程

全道憲兵隊長、警務部長會議は來る十一日より十八日まで八日間總督府會議室及び憲兵隊司令部會議室に於て開催さるべく其の日程左の如し

▲第一日 四月十一日（火）午前九時より諮問事項、午後一時より意見質疑希望事項▲第二日 同十二日（水）午前同諮問事項、午後同意見質議希望事項▲第三日 同十三日（木）午前同諮問事項、午後同注意事項▲第四日 同十四日（金）午前諮問事項指示事項、午後同高等及び軍事警察に關する事項△第五日 同十五日（金）午前同諮問事項午後高等及軍事警察に關する事項△第六日 同十六日（日）午前備考第五參照△第七日 同十七日（月）午前同訓示以上午前總督府會議室午後憲兵隊司令部會議室△第八日 同十八日（火）午前同事務打合午後同上憲兵隊司令部會議室に於てす

殉難者招魂祭

警務部長會議の爲め各道の憲兵隊長警務部長入京を機として四月十六日午前憲兵及び警察官殉難者招魂祭を憲兵隊司令部及び警務總監部構內に於て執行す可しと

淸會線現況

三月末に於ける調査に依れば咸鏡線淸津會寧間（五十九哩一分）の工事中淸津章興間（十四哩七分）の土工橋梁工事を通じ八分二厘成工し章興古茂山間（十三哩九分）は七分通古茂山全巨里間（十一哩八分）は六分一厘通の成工を告げたり隧道は既報の如く第五茂山隧道既に貫通し其他合隧道は目下鋭意掘鑿中なるも是又程近く貫通を見るに至るべしと

塵埃分析肥料

京城府にては光熙門外なる塵埃捨場に於ける塵埃中に含有せる肥料の分析を中央試驗所に托して分析したるに豫想の如く多量の肥料を包含せることを發見したり即ち其原品百分中に於ける窒素、燐酸、加里等の含量左の如し

肥料	燒却	石灰燒却	不燒却
窒素	微痕跡	〇、二二	〇、二四
燐酸	〇、九六	〇、三三	〇、六六
加里	一、八七	〇、三五	〇、五四

右の如くなるを以て之れを農作物に施さば多大の效果あるべく希望者あらば無料にて供給す可きにより京城府衞生實行部又は府へ直接申込可しと

朱安採鹽良好

朱安官鹽田にては三月二十日より採鹽を開始せしは既記の如くなるが其後三月末日までに總計十二萬二千六百十斤の採鹽を見たり、之を前年同月中の製鹽額四千七百三十斤に比すれば實に十一萬七千八百八十斤の激增を示し、又た大正三年同月中の製鹽高七萬四千二百十斤に比するも優に四萬八千四百斤の增加にして此傾向を以てせば本年の採鹽額は豫定の數量に比し著しき增收を見る可しと

海員資格改善

無資格者漸次減少

朝鮮海事法規の制定統一せられざる時代の朝鮮海員は多く免狀を所持せざるものなりしも大正三年四月一日海事關係法規の發布あり六月其の實施を行ふて以來朝鮮在籍船の船員は全部其の階級に應じ相當免狀を所有せざる可からざるに至れるが然も當時より法規の適用を勵行すれば失格者頻出し朝鮮沿岸航路の航行にも差支へある虞れありしに付特に同年十月より向ふ三箇年間無資格者乘組の猶豫を與へ其の期間中隨時執行する海員試驗により資格を取得するやうなせし爲め爾來年々數回の海員試驗に合格するもの並に內地より渡來する有資格船員を合し現在朝鮮の海員は著しく其の格を進め無資格者は總員六百餘名中三分の一未滿に過ぎざる由而して大正六年十月末に至れば在鮮の無資格船員は跡を絕つに至るべしと

八博士動靜

八日朝總督府を訪問せるハリス博士は午後より菱田通譯官の案內にて昌德宮秘苑を拜觀し、中央試驗所其他を視察したり

東拓新年度と決算

大正四年度の東拓事業は三月卅一日を以て終了し爾來會社にては鋭意決算中なるが其の總會は例年の如く五月十一、二日頃東京に於て開催さるべし

學校組合豫算決定

京城學校組合は曩に開會したる組合會議に於て修正したる本年度豫算案に就き整理を行ひたる上八日公示せり其歲入出額は歲入經常部三十一萬五千九百二十四圓同臨時部一萬七千六百八十九圓歲出經常部十九萬三千六百九十圓同臨時部四萬三十四圓合計二十三萬三千六百九圓にて歲入の主なるものは組合員の負擔する戸別割十五萬三千百十三圓なりと

小學校新築計畫

京城に於ける內地人の增加に伴ひ每年或は隔年に一校舍の新築を要する割合となり居り既に本年度新學期の就學兒童を收容するに就ても各學校の收容力以上の方法を講じ辛じて應急の措置を爲し得たれども來年度新學期の學齡兒童を收容せんには是非共新校舍の設置を餘儀なくせしられたるを以て組合は本年度豫算に追加豫算として約五萬圓內外の新費目を計上することゝなる可く目下校舍の設計等に就て審議中なるが近々發表を見るべく其の敷地は官有地を拂下ぐる事の交涉略纏りたりと

赤愛支部委員會

赤十字愛國婦人會朝鮮本部にては七日午後五時より巴城館にて目下入京中の各道長官隨行員中の各支部事務委員會を開き業務擴張、年醵金徵收整理、本社總會參列者取纏、又愛國婦人會朝鮮本部各支部は明治神宮奉獻獻金者中會員其他有志婦人の醵金取扱等に關して打合を爲し終つて晚餐を共にし午後九時散會したり

鈴木間島領事歷訪

間島總領事代理領事鈴木要太郎氏は七日夜入京巴城館に投宿、八日寺內總督小松翰長等を訪問せり、氏は尚ほ數日間滯京す可しと

赤十字社員觀光團

日本赤十字社にては來る五月五日より三日間東京に於て總會を開會するに付き朝鮮本部にては同月一日より往復二週間の豫定を以て在鮮社員中有志の總會參列を兼ねたる東京京都遊覽團體旅行を計畫したるが費用は一人五十五圓とし何れも三等待遇なりと希望者は本月十五日迄に其所屬本部、支部又は委員部等へ申込むべしと

人事消息

▲ブロウン氏（米國陸軍大尉）七日夜安東より入京朝鮮ホテルへ
▲ルラオー氏（同）同上
▲牧山耕藏氏（日本電報）八日夜入京
▲齋藤音作氏（營林廠長）八日朝出發新義州へ
▲小深少佐（發州憲兵隊長）八日入京

南音北語

世の中は妙なもので何時とはなくに春風が吹き初めて相に成て來た▲吹くも吹き樣によつては大に歡迎する春風たんてウンと早く吹いて貰ひたいものだ▲お吹き樣によつては恐縮千萬なのが多い▲イヤ吹くと云へば面白い話がある▲鳥入ス、ミス君が大隈伯を訪問すると▲伯爵は世間の注意しない內から既に飛行機に注意して居た▲而して將來は航空戰だ航空戰の次には戰爭絕滅の時代が來ると豫言した▲君はつまり平和の使命に奮鬪するものだと吹きも吹いたり▲するとスミス君も去るもの空中を征服した豪傑丈けに▲伯爵が世界の偉人たる事は豫て聞て居た▲飛行機の先見と自分の使命とを解して呉れたは大に知己の感がある▲今世界平和の先驅となつて伯爵の知遇に酬ふる積りだ▲と負けずに大にメートルを揚げた斯う云ふ吹きなら罪がなくて宜い▲朝鮮では重石熱が盛んで一攫千金を夢みて居る連中がウヨ〳〵して居るが米國では一瞬間に百五十兆を儲ける仕事がある▲と云へば其れは山よりも宜いとスグ涎を垂らす人もあらうが事實は斯うだ▲米國費府の某活動寫眞撮影會社でバビロン滅亡を描寫する爲め燒けて居る百五十呎の高塔の上から下の方で五十二人の人が持て居る網の上に飛び下りる役目ださうな▲聞いた丈けでも大抵のものは縮み上るのだらう

□鑛業出願 記事欄外にあり

●日本總督府公文錄附添付

鑛業出願（前承）

▲忠淸南道洪城郡
同 廣川面 金鳳濟
同 同面陽村里 品川志雄
▲タングステン鑛
同 洪天面上山里下山里 [illegible]
同 [illegible]所面斜川里 金船翼
三、一 高道面谷山里東原里 藤川男吉
二、一九 同上村里 池釜觀
三、一九 廣川面[illegible]山里、任享里長谷面五聲里 金徹善
▲タングステン鑛
同 洪天面下山里上山里鳳凰山 高田商會
同 里洞不明（陵山に跨る） 下の關秋田商會
▼忠淸北道丹陽郡
▲タングステン
同 大興面未老里 注連內熊石、文朝周
同 同面城金里門谷里參老里 川本準作
五、四、一 鳳化面長淮里 [illegible]
▲水鉛タングステン
同 大興面城金里 小宮萬次郎
▲水鉛
五、四、一 大興面未老里 河野竹之助
四、二二五 ▲タングステン水鉛
任城面禮山里 杉浦源六
五、一、二九 新豐面[illegible]里大述面[illegible]里 杉浦源六外一名
五、二、一六 大興面大洞里 藤田組
▲タングステン 同
▲タングステン金銀 同

▲廣告▼

▲朝鮮總督府
一小蒸汽船壹艘
右拂下ニ付詳細ハ四月十日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

購買入札公告
一英文化石灰及時計外參點
右詳細ハ四月八日ノ朝鮮總督府官報ニ在リ
大正五年四月九日
朝鮮總督府遞信局

會員募集
四月十日ヨリ新學期開始ニ付キ入學志望者ハ速ニ申出ヅベシ
規則書入用ノ者ハ郵券二錢ヲ要ス
大正五年四月五日
京城大和町一丁目東洋協會植民專門學校京城分校內
朝鮮語講習會

▲景品正十四金ペン進呈
チエリーペン萬年筆
金安くて品よく紳士淑女間大流行!!!
一號 二圓五十錢 二號 一圓五十錢 三號 一圓二十五錢 A 九十五錢 B 三十五錢
天下一品の萬年筆 東京下谷局下日暮里 振替東京一八八五五 玉晃社

諸機械製作 其他一切
大正五年の新事業!! 最も有利にして丁寧迅速なるは當所の特色!
京城黃金町通り十一番地 五龍鐵工所 所主 大高虎吉 電話六三六番
土木建築業諸兄は特に御愛顧を乞ふ

養蠶種 又昔
特別蠶種卄八蛾附壹枚金弐拾錢 壹萬枚限著金次第送る申込を乞ふ
名古屋市御器所町停車場前 蠶種製造業 田中玉次郎 電話三七七九番

朝鮮彙報
大正五年四月一日（定價二十五錢）
主要目次
◎口繪 高陽版大藏經第一卷の第一頁 黃海道公立學校生徒製作品及海州公立簡易工業學校 朝鮮の魚類（三色版）
◎大藏經奉獻顛末
◎朝鮮の重要水產物 庵原總督府技師
◎李氏國初の法典 淺見高等法院判事
◎學理より見たる乾苗栽培法 武田勸業模範場技師
◎英國通信事業の概況（中） 矢野遞信事務官
◎鶯行者事績◎御大禮記念事業◎朝鮮に於ける日本の事業◎大正四年經濟概況◎二月中の朝鮮貿易◎大正四年麥收高◎大正四年煙草生產狀況◎水稻被害の狀況及之に對する措置◎テウセンカラマツ播種と苗圃の種類◎朝鮮に於ける製紙業の一斑（三）◎地方廳の道路工事◎道路水害復舊工事の概況◎二月中の鐵道運輸◎學校衞生講演◎實業敎育及補習敎育に就て◎普通學校實科施設◎地方病の豫防◎公醫配置の現狀◎迷信に因る犯罪◎朝鮮產絹糸を原料とせる三八紬製織に就て◎茶箱用板◎農社農樂に關する研究◎將來の對獨商戰◎日米間の親善に資すべき新二大特質◎現代戰爭の科學的及機械的方面の視察◎羅馬尼の家產制度◎海外に於ける鋼鐵市況の一斑◎地方通信◎雜報◎質疑應答◎叙任及辭令◎統計◎法令及通牒◎判決例
◎朝鮮語の研究 新庄通譯官
◎投稿を歡迎す 原稿締切期限每月十日
◎販賣店 東京神田巖松堂、朝鮮各地の書店に販賣す
◎廣告料 一頁十圓
取扱店 京城 ウツボヤ書籍店

農業世界 四月號
小松原樞密顧問官、本多高校長、岩住三村、阪田三博士、仲小路上院議員其他諸名家の有益なる必讀記事を山の如く滿載
定價廿二錢郵稅二錢 [illegible]
東京本町 博文館

觀賞樹 山林樹苗 果樹
本町二丁目に花卉、盆栽、種子の出張賣店あり
吉野櫻、八重櫻、一行院楓、立田楓、ニセアカシヤ、赤、黑松、桑、白柏、槇、各種檜葉、朝鮮樅、同槇柏、同楓、躑躅、玉伊吹、各種李果、梨、苹果、其他園藝一般事業
造庭請負、植木賤供給
京城植物園 東大門內 電話一四五

タングステン經營者に告く
六十五度以上の
タングステン
高價買入申候 御希望に依り直接輸移出の仲介取扱可致候
京城本町二丁目二六（電話二二〇番）
日東商會 吉邑祥一

勤王小說 碧瑠璃園著
中山大納言
東京朝日新聞連載
非水裝 年英畫 木版極彩色 前編新刊 後編近刊 各九拾錢 小包八錢
寬政事件起りて德川幕府の專橫を憤り君國の爲め一身を捧げて柳營第一の智者越中守と大爭鬪の我中山大納言の忠烈を描きたる一大小說也
發兌元 東京日本橋通四丁目 大阪屋號 東京麴町區飯田町 金尾文淵堂

▲金 鑛 （許可） 同下道里上瑞里 洪北面上山里 同孔岩里 金 貼 賀 朝升亞之通 四、一二、一七 五二、二六
▲銀 鑛 銀洞面不幌里 洪北面内德里 同 内德里 呉龍根 細定丸外一名 藤永寅 同 同 同中洪里 同紅葉山（四山に跨る）面 同 仁東山 藤永寅 田組 小竹武次 關繁太郎 清水榮太郎
▲タングステン水鉛 鳳化面高坪里 金 [illegible] 同 同
▲現物界 ▼忠淸南道禮山郡 ▲金 鑛 五、四、一 五円、一 [illegible]

●反射鏡で＝敵の襲擊を知る
猛烈な地下戰＝化學應用智慧較べ

近頃歐洲戰場から歸つた陸軍省の某工兵少佐の談に曰く『西方の戰線は瑞西の山岳地帶からニユーポートまで約百六十里の間に一聯の野戰築城が斷れては續き續いては斷れて居て一昨年の九月から此方面の

戰局に多大の變化

のないのは此の構築の嚴重なのが大いなる原因となつて居る此の築城は半里乃至一里毎に構築せられて此の據點には多きは一大隊少なきも一小隊の兵を配して居る是れが少くも三重に構へられ特に彼我の戰線は次第に接近して近きは十數米突から遠きも二百米突に過ぎない而して其の構築の方法は塹壕の前方に一條乃至

數條の鐵條網

を張渡し之に電流を通じたのもあり又掩蔽は鐵板、レール、ベトン若しきは穴窩を掘り地下十六尺位の處に本據を構へ巨口徑火砲の砲擊を避けて居る又此の穴窩の天邊と地下とに反射鏡を備付けて坐ながら敵の襲擊を知るやうにしたのもある隨つて彼我の戰鬪は猛烈を極め先づ航空機によつて敵陣地の變化を知り之を寫眞にして攻擊の手配りをする而して地上戰鬪には四十三糎の巨砲や

新に發明された

る塹壕用火砲に數十基の爆藥を裝塡したもの、各種の手擲彈、有毒瓦斯、熱液の放射等出來る限り科學の力を應用して居る一方鐵條網破壞の如きは智慧を絞り盡して裝甲自動車で網の付いた錨を投げ付けて破壞するまでに至つて居る隨つて戰鬪は次第に悲慘を極め特に地下戰は我が旅順攻擊より一層

獰猛な遣り方で

隧道を鑿ち數十基の爆藥で地上の築城を破壞し時に彼我の軍隊が地下で衝突することも決して珍しくはない其れ故に獨軍では土中戰に用ふる特種の部隊を編成して土の智識經驗あるものを選抜して之に當らせ我聯合軍も矢張り之と同樣の設備を有て居る是れが一年餘りの歲月に漸次陣地を堅固にした爲めで今では獨軍でも聯合軍でも敵の第一線を破つても第二線に突擊するには新らしい配備を立てねばならず、よし立つて居つても相互に擊退し合うて少しも埒が明かぬ是までの經驗では第一線の構築を突破して足を第二線の壘に踏掛けたのを以て成功として居る畢竟

陣地の構築が嚴重

にされた結果であつて其れだけ戰鬪は慘烈となり此の有樣では只體力と精神上に於て悲慘な事に堪へる方が勝利を占める傾向となつて來た去年の秋頃迄は後方勤務の兵士には壕内でも電燈があり、ピヤノがあり椅子机の設備が有つてトランプ衝突の遊戲が出來るのみならず第一線の兵士は時々歸鄕保養を許して居る狀態で有る（東京）

●全鮮武術大會

憲兵隊長警務部長會議中を機として全鮮憲兵警察官武術大會を來十六日午後憲兵隊司令部構内道場に於て開催すべし當日は寺内總督及び山縣政務總監の臨場ある筈

●スミス氏の宙返り飛行
皇子各宮殿下台覽

曲乘飛行家アート、スミス氏八日午後二時青山にて飛行を試みたるが氏は輕快なるカーチス單葉機を操縦して鮮かなる旋廻飛行を爲しつゝ高空より眞逆さまに得意の宙返りを爲し續いて逆轉、往轉、急轉直下の妙技を揮ひ二百萬の市民をして驚歎せしめたり當日畏くも兩皇子殿下を始め奉り伏見宮、山階宮殿下にも御臨場スミス氏の妙技を親しく台覽遊ばされ賞讃の辭を賜はりたり（東京特電）

噫松尾男
財界の巨星隕つ
荒井度支部長官談

松尾男爵は明治の初年より大藏省に入りて財政事務に任じ繁瑣なる百般の事項を處理して餘す所なし、維新當時のことは暫く措き其後

■貯金部の整理 に鞅掌して多大の功勞ありしが如きは人の知る所にして日淸戰役當時は大藏省司計局長の重職に在り時の司計局は國庫事務と共に豫算を兼ね理財局兼攝の觀ありしが氏は理財の方面に就きても極めて熱心にして能く戰時の豫算と財政を處理し後理財局の新設さるゝや金融、公債のことを管し戰後に於ける財政の整理に盡せる而已ならず北淸事件に關しても亦財政上顯著の勳功あり、明治三十七年日露の戰役に當りては大藏省を出で、日本銀行總裁となり政府の財政と相俟つて大戰中の財務を處理せり、氏は

故松尾臣善男

■大藏省の生字引 と謂はれ日本銀行に入りても亦其職を辱しめず實に我國財界の巨擘にして手腕德望、世に高く現下著名の財政家中男の薰陶にあづからざるもの殆んど無し、日露の干戈戢りて後病氣の故を以て總裁の職を辭し貴族院議員として今日に至れるが質性溫厚謹直にして事務を處理するに總て數字を基礎とし常て遺算なく洵に

■事務家の典型 たり、近頃健康勝れざる由を耳にせしも未だ此事ある可しとは思はざりき、齡七旬に餘れる老體の事とて幾分自ら慰む可き所なきに非ざるも我國財界の巨星を喪へるは痛惜の至りなり

●數時間海上に漂流す

三月二十九日平南平原郡龍湖面魚塘里海岸に二個の屍體を乘せたるまゝの難破船漂著せりとの報に接し永柔憲兵分遣所憲兵現場に臨檢せしに死者は同里漁夫金雲奉（三五）及び江西郡咸從面金[illegible]（三五）の兩名にして、兩名は共に漢川面廿七里吳相乾に雇はれ居たるものなるが三月十八日主人の命を受け船材買入れの爲め現金十圓を携へ四十石積の帆船に乘りて漢川浦を出發し平安北道身彌島に至り材木を買入れ之を積みて歸途に就き三月廿六日漢川浦沖合迄來かゝりたる時暴風に襲はれ積荷を海中に投じて沈沒を免れたるも數日間風浪に弄ばれたる上饑餓に迫り遂に死亡するに至りしものならんと屍體は雇主に引渡されたり▲又去る一日廣梁灣驛前の海岸を距る約一里の干潟に錨と船體破片を發見し[illegible]結果石島附近に漂著屍體ありとの事に搜査の結果三個の屍體を其附近にて發見したるが擢善甫（[illegible]）任德吉（三）洪度仁（[illegible]）の三名にして廣梁灣李道英に雇はれ三月二十八日黃海道殷栗郡二道面梧里汎に至り松葉一千餘束を積載し歸航中難破したるものなりと

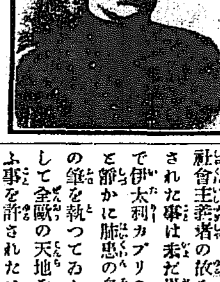
『最大苦痛』
▽逝ける露國の大文豪
▽マキシム、ゴルキー

▽文豪ゴルキー逝く、と云ふ簡單な飛電は其死因が持病の肺患に基因するのか其れとも這回の戰爭に從軍してゐたと云ふから或は戰場の露と消えたのか臆測り見當がつかない。

▽『無數の新しき人生觀に君臨すべき權威は必ず北歐雪暗きスラヴの巨人國より生るべし』と云ふ偉大な意氣を懷抱した露西亞も、千八百五六十年代の奴隷解放前の更に光明なき時代の餘りに長き壓迫に醱酵した新しい酒は政治的には虛無主義を生み文藝方面にはツルゲネフ、ゴンチヤロフ、トルストイ、ドストエフスキー等の大思想を産出した

▽ゴルキーが其頭角を擡げたのは勿論是等の次の時代であつたマキシム、ゴルキーは『最大苦痛』を意味しアレキセー、マキシモヴイツチ、ペシユコフの異名で千八百六十八年三月十四日ニジニ、ノヴゴロドに生まれた

▽父は道具屋、母は染物屋の娘、然も彼が四歲の時父逝き九歲にして母を失ひ一家離散の悲痛は彼をして直に其年からパンを得る爲めに出で働かせられるに至つた紙製造販賣所に入り或は寺院に掲ぐる偶像彩色の徒弟となり又或は霧深きヴオルガ河を航行する小蒸汽船の小僮と成るなどあらゆる辛酸を嘗めて少年時代を過し青年時代から成人時代にかけても總てが彼の諸作殊に『廿六人と一人』や『夜の宿』又は『浮浪の徒』又は『夜の宿』等の示すが如く一時として彼の生活が『最大苦痛』でない事は無かつた



露國文豪ゴルキー氏

▽彼を世に紹介してくれたのは一代の文豪ウラジミル、コロレンコであつたコロレンコに知られて以後の彼の發足の成功は恐ろしき許りで處女作チエルカッシユ、フオマゴルデエフを驕頭に後から後から傑作が世人を驚倒した

▽彼が西歐に遊び或は米國に渡り又伊太利カプリの綠蔭に愛人の女優と靜かに肺患の身を療養しつゝ創作の筆を執つてゐたが昨年八月突如として全歐の天地を震駭した大戰に從ふ事を許されたと云ふ報に接した時吾人は秘に其病軀を氣遣うたのに今日突然其訃を聞き祖國の爲めに此『最大苦痛』の去つたと云ふ事が何等かの謎かの樣にも思はれる

●土塊崩落して五名負傷
重石採掘の椿事

慶北榮州郡豐基面金溪洞民は去月中同地後方の山中にて重石礦を發見し爾來毎日五六十名の朝鮮人は同山中に入り重石の採掘をなしゐたるが同月二十九日も早朝より多數の鮮人山中に入り重石採掘中午前十一時頃突然高所より大石塊が墜落せしと同時に土塊崩落し來りしため同所に採掘中なりし同郡東部洞の金古弘（一七）は即死し車淳道（四七）は負傷後十二時間にして絶命し張香塋（四七）李三用（一七）[illegible]（三十）の三名は輕傷を負ひたりと

●學生竊盜を働く

京畿道水原郡成湖面烏山里當時京城永樂町一丁目青年會學生洪永善（十九）は同里にて綿布二反（六圓）を竊取逃走し三月十五日午後三時半頃京城本町二丁目の書肆にて現金一圓五十錢を掏つて逃走し其他二箇所にて懷中時計現金を竊取し本町署に檢擧されたり

●改印屆から發覺

大阪府下南河内郡埴生村生れ當時龍山漢江通り辻野方同居松村道治（二九）は詐欺取財前科一犯の者なるが本年三月十三日龍山陸軍倉庫に小谷某を訪問したるに家人不在なりしより同家の貯金通帳一冊認印一個外一點を竊取し同日漢江通郵便所に至り金員を受出さんとせしも印章の相違せるより僞かに改印屆を作製し竊取の印章を使用し谷[illegible]を保證人として受出さんとせしも所[illegible]に發覺し[illegible]て龍山[illegible]の手に捕らはれしものなるが京城地方法院にて懲役一年六箇月の處分をされたり

●強盜に襲はる

全南潭陽郡龍面西下里[illegible]權允道[illegible]は去月廿九日夜同地より井邑に赴く途中井邑郡内藏面下龍里を距る約東方八丁の[illegible]に於て五名の強盜に襲はれ所持の白木綿十二疋麻布三十六疋外數點（[illegible]價格六十餘圓）を[illegible]

山口鼎天君より無佛本社長へ

●是から流行る眼の病

逆上から來る眼の故障は何うすれば防げるか春も漸く暖かに、花は綻び、草木も芽を出す季節となると、三年前の古疵も再發の氣味があるといふ位で、眼病者も矢張り春と秋の小六月即ち下犯人嚴探中なり 強奪されたるより其筋に屆け出で目

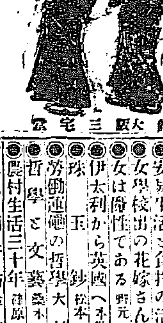
れは大人ばかりでなく子供等に對しても勵行させたいものである、子供は戸外の遊戲又は土弄りなどをして眼の廻埃に觸れるやうな機會が多いから寧ろ大人以上に此必要を感ずる

之を毎日怠らず行すれば逆上から來る眼の故障は拭取つたやうに除れ[illegible]が晴れ[illegible]する之か洗ふのである、[illegible]

▲小春の季節に 多い、今迄は潛んで居つた慢性眼病者、殊に眼い時節に療治を加へた眼病者で、未だ治り切らぬ内に眠きが來て途中で療治を廢し實際は未だ全治せぬものを自身では治つたと思つて居るものなども此の機會に再發する之等の眼病は素人の手療治は難かしいが、俗に云ふ[illegible]先に逆上眼[illegible]眼又は風の[illegible]に[illegible]眼に入つて充血した[illegible]

▲多少の痛みを 感じたりするものは[illegible]各日の注意一つで[illegible]

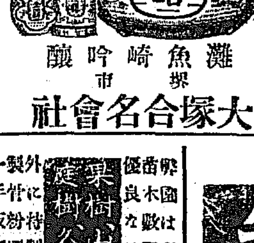
▲綺麗な洗眼器 に[illegible]



本椿香油 登錄商標 大阪 三宅 [illegible]

各宮妃殿下及宮内省御内儀御用之光榮を拜せり
九條公爵家始其他華族貴顯方御常用の榮を蒙れり
各博覽會にて金銀牌受領
●注意 二婦人共頭上梱なきは僞物
定價 廿錢、卅錢、六十錢、一圓
髮を黑く長くつやを出しさらくとして髮のぬけを防ぎ髮あかのつかざる事妙なり

●第二艦隊宛郵便物 第二艦隊司令部、榛名、比叡、霧島、矢矧、筑摩宛郵便物差出先は四月八日迄に到達見込のものは佐世保、同十四日迄に到著見込のものは青島其の後は佐世保第二水雷戰隊司令部、浦風、海風宛同月八日迄に到著見込のものは佐世保同十四日迄に到著見込のものは青島其の後は鎭海とするを便宜とす



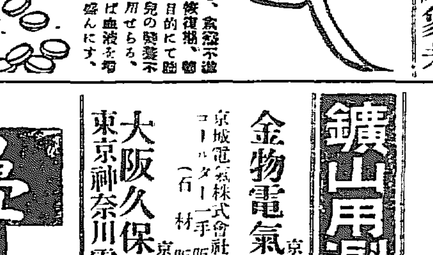
醇良 清酒 登錄商標 金露 灘魚崎吟釀 堺市 大塚合名會社

大阪屋號書店 京城本町 電話二〇八六 振替京城二五七三番

新刊書御案内

書名	著者	定價
●カイゼルの裏面	グレーベパイン博士	九〇
●女探訪	加藤鐵三郎	七〇
●和歌の作りやう	[illegible]	六〇
●畫家の妻	[illegible]	六〇
●百鬼園の粉粹	[illegible]	三五
●金與のうろこ	上司小劍	三五
●安易生活と食物の活用	[illegible]	六五
●女學校出の花嫁さん	[illegible]	四〇
●女は魔性である	野元北馬	八五
●伊太利から英國へ	本間久譯	一、三〇
●珠玉鈔	松本苦味	九五
●勞働運動の哲學	大杉榮	三五
●哲學と文藝	桑木嚴翼	一、二〇
●農村生活三十年	[illegible]	四五
●李少南書帖	金圭鎭	二、〇〇

●說明書進呈 東京本町 合資會社 圓城商店



胃腸最新藥 デゲスチン 本年十三ヶ國專賣特許

胃腸疾患、食慾不進貧血病後の恢復期、營養補給の目的にて臨月の共患小兒の發育不良等に賞用せらる、常用すれば血液を增し精力を盛んにす、

音聲特効良剤 こゑのでるくすり びをんじやう 美音錠

藥劑士 吉田安五郎 振替東京二二三〇六

桐原象考

疊値上げ廣告

疊表藺草原料騰貴及紺縁地騰貴に付四月一日より當分の間略一割値上げ可致候間各御得意樣御承諾願上候

大正五年四月一日

京龍疊商同業組合事務所

栗樹、山桃、庭樹各種 苗木販賣 平安攻玉園

弊園は多年の經驗を以て育成したる各種苗木數百萬本あり、其の種類の正確發育の優良なる事他に比類なかるべし
外に特製剪定鋏、牛田式噴霧器、製造器、手管肥料、害蟲驅除藥品等、西鮮に於ける一手販賣をなせり、御希望の方に攻玉園を進呈す

朝鮮平壤停車場通 電話二六四番 振替口座京城一四五五

大阪久保田鐵工所代理 東京神奈川電氣株式會社代理 電氣部 電話京城一四二五番

金物電氣商 巴商行 樋口米太郎 京成龍山漢江通八番地（佐久良座横） 電話四二四番
京城電氣株式會社製品 コールター一手販賣 （石材販賣） 巴商行 鑄物工場 京城黃金町三丁目（永樂町東入） 弊行持山

鑛山用測量器械 京城本町 シノサキ

謹告 私儀先般來研學の爲め東上中の處今回歸院仕り專ら患者の診療に應じ可申候
入院隨意 京城明治町一丁目（電話二〇四四番） 江頭眼科醫院 江頭富雄

日韓書房 新版報告
依田信太郎著 心理應用 賣る法 買ふ法 術
井關十二郎譯 人生と努力
遠藤隆吉著 學世の問題 社會
中島半次郎著 英米獨佛 國民教育の比較研究
堀江歸一著 本邦の經濟社會問題

大輪變性 朝顏 種子 其他各種詳細目錄申越次第送呈す 京都市七條大宮西入 田中種苗園

千生瓢（177）

須藤南翠作　筒井年峰畫

犬山城（四）

『貴老なればこそ、此處まで運んだのぢや。勘右衛門には存せぬぞ』

と、勘右衛門が満面に怡悦の笑を湛へるを、同朋はむろりと見て

『いや待たせられい。去りながらでござりまするわ』

『何去りながらとな』

『如何にも去りながら、去りながら當者も元は犬山の城代をも勤めた者、一人の娘を嫁づけるに、[illegible]ても遣はされぬ。綺麗を張るには敵はね共、相應の衣類身の廻り、手道具萬端整へねば、緣家へ遣す事は出來ぬぢや。然るに知らるゝ如く、拙者元來身貧にして、其等の調度、急に贖ひ難ければ、此由有のまゝに中川殿に傳へられ、暫時の御用捨下さるやう、貴老の御馳走頼み入ると先づ箇様申しまするぢや』

『其は我等に通せらるゝまではない事、調度萬端、我等が方にて首尾よく整へ申さうものを、何故其旨を申して、平左衛門を説得せられなかつた。貴老も可惜智慧の持ち腐れをせらるゝな』

勘右衛門がせゝら笑ふを、同朋は手を振つて制しながら

『左様の事に心付かぬ小子と思召すか。平左衛門殿は武邊一方の侍士、おざる。若し其時支度には御配慮召さるな、萬事は此方仕ると申さうならば、梶川殿何と申されませう。や、忝なき御懇情、さらば調度萬端御整へ下されいと申さうか。恐らく御受け致す、去りながら我等も君より大祿を頂き、同じ家中に列する侍士、家より支度の代を頂戴して、娘を差上げたとあつては、家名の潰れ、武門の恥辱、延ては娘が生涯の恥と相成る。左様に恥外聞も存せぬ、腰抜武士の娘を娶られては、第一中川殿ともあるべき歴々の御名折とも相成るであらう、さらば、此縁邪りと御斷申すと、誠の武士なら申しませう。其處を存じて二言を返さず、尋常に引下つたのが、小子の無調法でござりまするかな』

『ヤッ』

『但し一か八か衝突つて、手斷に致して參じませうかの』

『ふむ！』

『其とも小子の胸に任せて、時機の來るのをお待ちなさるか』

『如何も萬事貴老に任せよう、晩かれ早かれ、此縁組熟致すやう、此上ともに首打を頼み申すよ』

『さもさうづ、さもありなん、いやくつさ心得てござりまする』と同朋は得意の相を表はした。

『小子の考へまするには、此處は梶川殿の詞に發じて、婚姻の延引を承知せられ、時折り參つて催促仕る、梶川殿は正直者、何でも早く調度を整へて、約束を果さうとせらるゝが、其處が貧乏の悲しさ、氣ばかり焦燥つても、廻らぬは金ぢや。其處を見込んで小子が深切づくに、濡合をいつての助け舟、五十はよし、百はよして、衛と手許に融通致さば、梶川殿も鬼の前の地藏顔、難有いとこそ思はれませうが、何しに立腹させられう、さらば双方闘く祭いで、目出度納まる千秋萬歳、友白髪の末かけて彼の美人は中川殿の、北の御方とならりまするぢや。但し是れも小子智慧の持ち腐れでござりませうか』

鼻蠢かして説き誇る様は、いかにも面憎く感じながら、既に弱所を押へられた勘右衛門商之、

『何分頼む、諸事貴老の心任ぢや』

と節を折つて叩頭した。

其より同朋は長島に立ち歸つて、折々親しく梶川の小舎に出入しては、折々中川が噂をして、陰に婚姻の成立つを促し、また勘右衛門も川に一同の登城の都度、梶川平左衛門が人となりを賞讃して、信雄卿の御前を取り繕ひ、折もあらば要職に推擧して其窮をも救ひ遣らんと心がけたのであつたが、平左衛門は五百貫の物頭として、三千貫の城代家老と姻縁を結ぶ事の、餘りに不倫なるを思ひて遂に斷然婚姻を謝絶するに至つた。

●平讓德栗會句稿

（題）夜、（作者）九名、（選者）九名、（會場）本町居栗社京城支部、（得點）一醉（二十二點）南涯、鍛光（十八點）草樂（十六點）汀人（十四點）紅鳥（九點）一雨（五點）以下略（一圓二點の句は省く）

三點

歐迫ふ板木の冴えし山家の夜かな　紅鳥

電燈冴え唄切れ〱に小走る夜かな　露光

盛りなる宮相撲は土俵のみの夜となれり　草樂

針子途りて疲れ心や夜の靜か　一露

病む窓に波高く夜は更けたり　溪水

四點

飛走る碎絶えて温泉の夜は闌けたり　南涯

淋しう語らひを病母笑む夜に　一露

夜行列車よく語る人皆に耽る　南涯

笹の影が門を掃き居る月夜の風かな　露光

五點

砂にまする波とゞろ落ちゆく夜かな　汀人

日限り機も織りそへて母と語る夜　一露

六點

シト〱雨が夜のドン底を降れり　草樂

潮の道ふ鳴り此夜の蒲團よくよかに　汀人

新刊紹介

▲大陸婦人（四月號）現今の雜誌が徒に虚飾を事として居る中に同誌の如く眞面目の態度を以て深く廣く婦人問題及家庭問題に對して穩健なる解釋を與へんとする努力は多とすべきである本號には牧山社長の『婦人問題の解決と帝國の大陸發展』新渡戸博士の『若き女に告ぐ』等論文及び講話文藝欄にても泡鳴ふる日筋れ行道樹等讀むべき者頗る多し一冊二十錢京城太平町（朝鮮公論社）

▲鎌倉時代史（文學博士三浦周行著）大日本時代史中の出色の好著として嘖評ありし本書は今回の訂正増補によりて約百頁を增し一段の光彩を添へたり本卷中の大事件を擧ぐれば鎌倉幕府の創立、奥羽鎭定、實朝の遭難、承久の亂、元寇の大擧來襲、北條高時の叛と後

▲歸一協會々報（七）非賣品、東京市本郷區駒込追分町三〇其會事務所

▲フースヒー（一ノ六）五錢東京府澁谷下澁谷町一二二其社

▲東亞の光（一一の四）哲學心理倫理宗教文藝を主とする月刊雜誌にして本號には井上文學博士淺野三輪田、遊佐、今福の各文學士、和田垣謙三、松浦一諸、原光一、光岡安藝其他諸名士の執筆に係る興味ある讀物を載せたり一冊二十四錢東京市本郷區駒込千駄木町五〇東亞協會

▲都會及び農村（四月號）地方の振興を計り都會と農村との發展を以て主眼としたる雜誌にして堅實なる思想を鼓吹す（十五錢東京市麴町區平河町五の三六洛陽堂）

▲新極東主義　學術上に經濟上に政治上に歐洲人に壓伏せられたる東亞の現狀より歐洲大戰後に於ける極東の悲慘なる運命に論及し支那の覺醒を絶叫して之と絶對同盟を締結するの必要を說きたるもの亦を重ねる事八螢時局の生める必讀の好文字なり、說籍員諸員、澤田吉著（七十錢東京市麴町區內幸町一の五公民同盟出版部）

▲國論（二の四）十五錢東京府橋町角筈七三五九番社支舖

▲實業新報（二七七）十八錢東京市日本橋區堀留町一四其社

▲日本警察新聞（三六二）五錢東京市芝區愛宕町二の一四其社

▲勞働及產業（四月號）十二錢東京府四谷區郡五日市町一一三其社

▲普通作物の害蟲　著者島田篤吉氏は普通作物害蟲の研究に於ける本邦の權威なり天皇の國寶大會の京都選奉等が出で大正二年七月の發刊にして我が國の防除法及び輸出入植物に於ける害蟲の檢査と驅除豫防に從事し其害蟲を攻究する事久し本書は蟲の害蟲を共に實地農家の要する技術學及び科學者の爲めに專ら實用を旨として平易に記述したるもの（一圓四十錢東京市日本橋區十軒店八裳華房）

▲禪と膽力養成　禪は力なり、生死透脱の一襲一擊、大膽力の秘訣偉人の妙境、唯我獨尊の天地、歴史上の偉人が如何にして胆力を養成したるか各部門に分ち古今東西の偉人が其の偉大なる所以を說き以て膽力養成法を自得せしめんと試みたるもの（八十錢東京牛込區神樂町一東亞堂書房）

▲物語作田玄輔　明治最初の政界に於ける悲壯なる小說的事實を敍し維新の志士間に實在せる小說的人物の不遇政治家の悲痛事業や被統計時代の好滿面を描寫せり（一圓五十錢東京市本郷區駒込千駄木町東亞協會）

読者の領分

▲午後四時から五時迄は本町通りの荷車通行を禁じては如何です彼の混雜では必ず負傷者が出來ますよ（大阪の人）

▲先夜本町通を散歩して居たら元郵便局前の空地に人が黒山の樣に居たから覗いて見たら二十四五歲の內地人が周衣を著てバイオリンを引いて何だか歌の本を賣て居た此の人は先日迄元山で赤い周衣を著て居た人でハテナと思つて居る內に何時の間にか姿を失敬された（ヤラレタ者）

▲平讓エムオー生に答ふ御示教に預り深く御禮申上候此れに就けても先生の御學德共に宏大なる他讀者と共に敬意を表し謹んで先生の御健康を祈候（古今生）

▲沙里院に近頃如何はしい玉コロがしや古物商が頗る多く出來るのは餘り感心せぬ（心配爺）

入院隨意（診察夜九時迄）
皮膚病　黴毒病　淋病　防蝕器　生殖器　機能障碍
皮黴科
日曜祭日午後二時迄
京城明治町二丁目（田二丁元）
佐藤醫院
（電話一七一三番）

姙娠中の養生法

婦人の必ず心得ねばならぬ

▼一月目の養生

お產は生理的で病氣ではないが姙娠中養生を等閑にした爲め、流產したり產が重かつたり、又は生れた子が弱かつたりする事が往々あるから充分の注意が肝要です使つて其養生法の大略を述べますれば、一月目には姙娠したからとて急に生活法を變へると却つて害になるから、身體に異狀のない限り無理と思ふ事の外は其儘にし、只だ幾分加減すれば宜しうムいます。

▼二月目の養生

此月になると神經過敏の姙婦は種々な症狀が現はれるから、特に食物と衣服とは注意し、食物は消化し易い滋養物を攝取し、そして身體を冷すのは甚だ宜くないから時候に應じていつも少し温か目にし、殊に腹腰足等は温かにせねばなりません。それには心から身體を温めるに著しい特效ある中將湯を、持藥として常に服用なさるのが一番安全な保溫法でムいます。

▼三月目の養生

流產の危險最も多きは此月ゆゑ其原因となる旅行は汽車に限らず何でも電車でもよくない其他身體に苦痛を感ずる無理な動作や仕事は一切愼まねばならぬ、又此前後は惡阻とて食物を吐き、重いのになると飲食せぬのに吐瀉し結果營養不足を來して死ぬ事があるから惡阻は姙婦の厄などゝいふて棄置くのは危險千萬です、若し其徴候あらば早速中將湯を服用しなさい。

▼四月目の養生

此月も前月と同樣力む仕事や搖ぶつたりする運動や旅行等は禁物です、併し天氣の快い日の郊外散步や近距離の所を電車に乘るのは差支ありませぬ、それから姙婦は精神の感動が非常に鋭くなつて、不素な笑つて濟む事でも甚く障つたり、他人から見れば何でもない事を哀れに感じたりする樣になるから、感情を興奮させる小說や演劇を觀るのは宜しくありません。

▼五月目の養生

此月になれば流產の危險は割合に少くなるから異狀のない限り少しの旅行は差支ありませぬが、し位の旅行は差支ありませぬが、山西道を俥に乘るなどは勿論いけない、腹帶俗に謂ふ岩田帶は此月からしめるがよいが、これは胎兒を正しい位置に保ち且餘り肥り過ぎさせぬ樣にする外腹部を冷さぬ用心です、姙娠中は腹部を温める事が最も肝心で養生藥として中將湯が必要なのも此理由からです。

▼六月目の養生

此月は旅行運動に因つて起る流產の危險の一番少い時ですから、是非旅行せねばならぬ事情があつたら此月を選ぶがよい、それから淸潔は最も姙婦に大切な事で殊に此月からでなくも姙娠中は局部の分泌物が多くなる、陰門浮腫姙娠早や心懸けねばなりませぬ、姙娠中は局部の分泌物が多くなるから隔日位に入浴するか又は温湯で腰湯を使ひ常に局部を淸潔にせねばなりません。

▼七月目の養生

此月になつたら旅行は先づせぬ方が安全ですが、家庭で小人數の散步は差支ないのみならず、一二時間位の仕事をするのや、遂んで奬勵すべきでムいます、食物は消化し易い物を擇び、全身特に局部を淸潔にし、また便秘せぬ樣注意せねばなりませぬ、それから初產の婦人は、產科專門の醫師に就て、一應胎兒の位置を診て貰ふておく方が安心でムいます。

▼八月目の養生

浮腫で來るのは此月からで、世間には產前の浮腫は產後自然に治ると平氣で居る人があるが、其爲め子を産まずに死ぬ者が浮腫は胎兒が下がつて血管を壓迫し血液の循環を妨げる爲めゆゑ、血液の循環をよくする中將湯を服めば大概治るが、腰から上に來る浮腫は脚氣心臟病腎臟病から來る危險なものゆゑ、醫師の治療を受けねばなりません。

▼九月目の養生

此月は概して運動不足するものなれば起迄とは異ひ、人込の電車などは別として寧ろ運動する方がよい、此月に身體が倦怠たるのも畢竟運動不足から血液の循環が惡くなる爲めゆゑ、それを補ふ方法として中將湯を服むのが至極宜しい、それから入浴と精神の安靜と食物との注意が大切で、又大小便の通じを整ひぬと膀胱や腸が膨れて胎兒の位置が變する事がある。

▼十月目の養生

此月になると呼吸の困難緩和し身體は樂になるが便秘し又は小水頻數になる養生法は前月と同樣で、よい、姙娠中の理想的養生法は中將湯を持藥に用ひる事で中將湯は專門大醫の賞讃せる良藥で產前後の養生には勿論此時期に起る婦人諸病に卓效を有し到處の藥店にあるが本舖東京日本橋通四津村順天堂本店及大阪堺筋大寶寺町津村順天堂支店には夫々病に應じた加減藥があり定價一週七十五錢四週二圓五十錢市中は無料配達し升。

商況

大阪株式特電

和歌山紡、東洋紡績、鐘淵紡績、同上新株、東神倉庫（後場）

六五、三〇　一六一、〇〇　一三六、四〇　一〇四、一〇

▲八日前場　四月限　五月限　六月限　先物　二二九、六〇　二二九、五〇　二二八、九〇　二二九、四〇　二二九、七〇　二二九、〇〇　二二九、一〇　二二九、五〇

十四圓五十二錢止め四十八錢

下關期米特電

▲八日後場（各限高値保合にて往來もとにして引けは堅）

▲大阪尚止十四圓五十錢後場五十二錢の人氣にて當地常限十四圓九十四錢より三錢先十一圓十五錢迄六錢高に寄付四錢とに引けて却て四五錢落ち合四圓に張りて三錢差押したる儘引目四錢と四錢持の儘に[illegible]

休日明け如何

明休日を控へ居る故ある形勢なるも氣乘りせざる模様かも大商內行けれたる斜に市物は[illegible]株だが一旦利喰の付きたる人氣は此儘消沈する能はず何れ再燃し來るならん

みわるも賣物薄き天候良にて商談捗々數からず氣配は依然堅（氣）

▲後場　常限⊖十四圓九十四錢　中限⊖十四圓九十三錢　▲先限⊖十一圓十五錢

出來高　一萬七千三百石

京日案內

▲普通（一回前金三十錢無割引、假名一回毎に金五錢增）

●發賣法版中販賣修繕一切　京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話一三四番 67

●社員採用　宜明は三月一日解雇したり　帝國公債信託株式會社朝鮮支部 66

●入用　三十歲以上の裁縫師入用（但入込み）御希望の方は來談あれ　京城新町　皆春樓 65

閑靜にして空地有官吏に適す瓦斯の設備水道付家賃十六圓電九八九　貸家　黃金町黃金湯筋向日本建瓦室　大島 63

●知人醫師開業地を求む　京城苑南洞一二〇　香月電話壹貳六九 61

●野入募集　者携帶來談　多少外交に經驗ある給手當　黃金町一ノ六〇國民興產會社出張所 60

●店員　技手代入用　但し商業に經驗ある者十名入用　舊業町百二十番地　大橋六三郎 59

●古本　品拂底に付無比高價買入　御一報次第即刻參上　▲京城本町四　電話二七八一番へ　書肆群書堂 40

▲善隣學校其他前學期分の御不用の敎科書類高價買入　京城本町二　電二五二七ウツボヤ書店 453

▲古本買受▼　▲▲御報即時參上　▲▲地方即時送金　京城本町電話二五二七ウツボヤ書店 18

新刊雜誌　新古書籍　讀書界の福音　▲一割引▼　一月遅の雜誌破格の大廉賣　松井松榮堂 38

●特に龍山及麻浦御在住の諸賢　新刊雜誌巡廻讀者は御申込の好時機　京城本町一電一三七八番　松井松榮堂 39

店舖讓受　營業の種類を問はず至急讓受たし秘密に御相談に申候　明治町口入業萬年社電話一八四四 44

▲番外（一回前金六十錢無割引、假名一回毎に金五錢增）

●皮より強い寶專手提柳製靴　大長さ二尺四寸より三尺迄種々あり　京城本町一丁目　朝鮮一手販賣　高木商店 68

子供入用　年齡十二三歲以上十五六歲迄小學卒業程度の者市內に確實なる要保證人　京城本町一丁目　ますや吳服店 69

見習生入用　自轉車部メッキ部二名　但し十五歲より十九歲迄自轉車職工二名　京城黃金町四電話二八二九番　藤本商會 64

●分與　正六寸吹を始め優珍花組廿五錢朝顏四種十五錢優等混合種子一袋廿錢別種類五十錢四十種入長野縣下高井郡延德村栽培法添急送す大隈朝顏園 62

▼鑛物各種分析　京城太平町二の一二五　坂本分析所 49

分析　其他鑛業事務一切　京城若草町　高山鑛務所　電話一九二壹番 419

カナアミ入タイヤ　賢用向經濟を重する方は御試用あれ　京城南大門驛前　銃砲自轉車諸機械　房崎工場 481

☰　明治町二丁目　岡村介石　フランス敎會隣 12

本店新製　大拾錢　小五錢　クリームキヤラメル　京城明治町　パン元祖木村屋支店　電話二八七 22

▲南山町三丁目消防詰所前に轉居　產婆、マッサージ　電話一四〇番　三浦小糸 407

京城永樂町一商品陳列館坂の上　皮膚病　花柳病　專門　須古醫院　電話二二〇二番 25

◎測量製圖　京城旭町一丁目　電話一〇七八番　山田 37

恩給　年金　低利長期立換短期無保險地方在住者上京に及ばず其他證券擔保信用貸付仕候　京城南大門外　山口屋 45

年金　恩給　低利で金融希望者へ其他諸公債證券に對し低利擔保貸金　京城永樂町一丁目　商品陳列館表門前　江州屋本店 48

贊化病院　京城本町二丁目　電話二四一番
入院隨意　每日五名を限り　無料施療す
醫學博士　古城憲治
醫學士　上野亮藏

全泉間自動車發著時間表
金泉發　上り一番　二番　下り一番　二番
（尙州、咸昌、聞慶、醴泉、安東行等各發着時刻）
金泉　織居自動車支部　金泉電話四八番

▲尼崎汽船仁川出帆
大正丸　四月十一日後四時　群山、木浦、釜山、下關、神戶、大阪行
天有丸　四月十八日後四時
大代丸　四月廿九日後四時
紋龍丸　月　日後四時
若お代丸　月　日後四時
仁川海岸通　取扱店　杉國漕部

汽船釜山出帆廣告
○立神丸　四月九日後五時出帆　門司、神戶、大阪行
○京神丸　四月　日後十時出帆　元山、淸津、浦鹽行
○小倉丸　月　日後五時出帆　門司、神戶、大阪行
○元山丸　四月廿日後十時出帆　元山、城津、淸津、浦鹽行
○第三琴平丸　月　日後六時出帆　元山、西湖、新浦、城津、淸津行
○門司丸　四月　日從六時出帆　門司、宇品、神戶、大阪行
○第三琴平丸　月　日從六時出帆　佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
天兵丸　每月二日九日十六日廿三日　午後十時出帆
釜山　取扱店　大池回漕部

朝鮮郵船　仁川出帆
京城支店　電話長一九五一番
京城各驛取次店　松原運送店
全羅丸　四月十二日　釜山發
京畿丸　四月廿二日
黃海丸　四月廿二日
成鏡丸　四月廿六日
鎭南浦丸　四月十三日　元山發
平壤丸　四月十七日
城津丸　四月　日
忠淸丸　四月十二日　元山發
平壤丸　四月廿一日
永興丸　毎月廿八回　元山發
咸鏡丸　四月十一日　釜山發
江原丸　毎日（浦項）釜山發
慶陽丸　四月十一日　釜山發
三浦丸　毎日　釜山發
海州丸　毎日　釜山發

大阪商船仁川出帆
○木浦、釜山、長崎行▲は玉源鎭を經に差港
○群山、木浦、釜山、關門、神戶、大阪行
油頭丸　四月十日　午後五時出帆
安東丸　四月十三日
須磨丸　四月十七日
木浦、釜山、長崎行
信濃川丸　四月廿日　後二時出帆
信濃川丸　五月六日
鎭南浦大連行
信濃川丸　四月十五日　後二時出帆
信濃川丸　五月一日
木浦大阪直航
宮島丸　四月十七日　後五時出
大連直行
潮州丸　四月十七日　正午出帆
福州丸　四月廿七日
群山、釜山、橫濱行
福州丸　四月九日　午後二時出帆
潮州丸　四月廿二日
淸津、浦潮行（元山出帆）
宮島丸　四月廿九日　午後二時出帆
平安丸　四月十五日
上海、基隆、打狗行（大連出帆）
基隆丸　四月十三日　後十時出
城津丸　四月廿五日　後四時出
御注意
○×印は一等客御斷り△印は船客御斷り
○切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話二二〇番、五五〇番
京城切符發賣所　內國通運會社支店　電話七〇八番
▲中國四國沿岸各港行船客に對し當分門司若しくは大阪より割引を以て連絡乘船切符發賣仕候

日本郵船仁川出帆
三河丸　四月廿二日　正午出帆　大連、大沽、牛莊行
相模丸　五月五日　正午出帆
高砂丸　四月十日　正午出帆
仁川海岸町一丁目　電話十一番　堀回漕部

阿波共同汽船仁川出帆
第一共同丸　四月　日　後二時出帆　大連、芝罘行
第二共同丸　四月　日　前九時出帆
大連にて青島行定期船に接續し遞信省命令航路
第一阪鶴丸　月　日　後九時出港　城津、淸津、浦鹽行（元山出帆）
第三西湖丸　月　日　前八時出帆　津沿岸各港を經て雄基行（元山出帆）
阿波國共同汽船株式會社
本町一丁目（電話一〇八番）山下回漕部
仁川代理店
群山町（電話二四四七番）田口回漕部
元山代理店
南大門電話（二六八、二〇一七）河村運送店
京城取次店

●水標町の小公　七日午前十時四十分頃京城水標町九十四番地印刷職工趙元來方より出火せしも常備